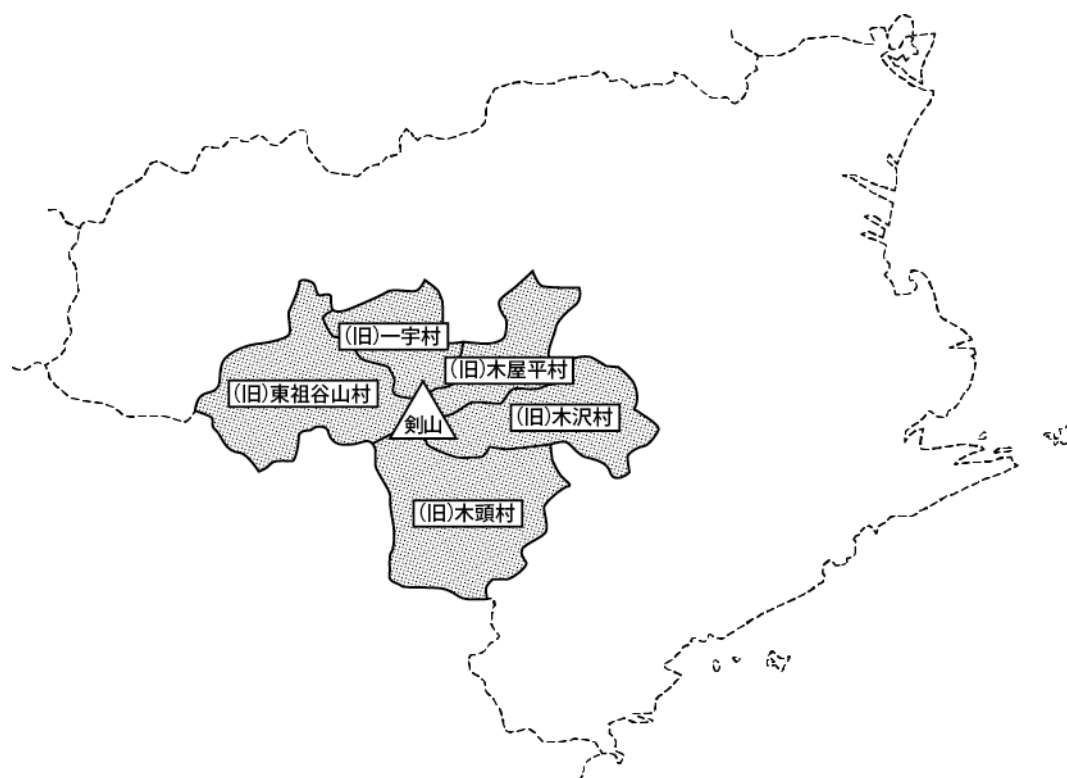


剣山系山間部に暮らす人々の「幸せ指数」調査 報告書（前回比較）



令和4年3月

四国大学 生活科学部 人間生活科学科

准教授 上野 昇

令和4年3月吉日

『剣山系山間部に暮らす人々の「幸せ指数」調査 報告書（前回比較）』にご協力いただいた皆様へ

調査へのご協力のお礼とご報告

拝啓 春暖の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、昨年末、お忙しい中、アンケート調査にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

お蔭さまで、貴重なご意見を多数頂戴することができました。そのアンケートの結果を『剣山系山間部に暮らす人々の「幸せ指数」調査 報告書（前回比較）』として、まとめることができましたので、ご報告いたします。

なお、この資料は以下のリンク先 URL より、ダウンロードも可能でございます。

<https://www.shikoku-u.com/happy2021/>

アンケート調査へのご協力、重ねて御礼申し上げます。

敬具

お問い合わせは、下記までお願いいたします

四国大学 生活科学部 人間生活科学科

住所：徳島県徳島市応神町古川字戎子野1 2 3 - 1

メール：noboru-ueno@shikoku-u.ac.jp

電話：088-665-1300（代表）

【目 次】

1. 調査の趣旨と方法等

(1) 趣旨	3
(2) アンケート調査の実施概要	3
(3) アンケート回収状況	3
(4) 調査対象（回答者の状況）	3
・アンケート回答者のエリア	3
・アンケート回答者の年代	4
・アンケート回答者の男女比	5

2. 設問別調査結果

(1) 現在、あなたは総合的にどれくらい『幸せ』ですか？	6
(2) あなたにとって、『幸せ』の基準は何ですか？（複数選択可）	7
(3) 『より幸せ』になるために今後、何が必要ですか？（複数選択可）	8
(4) 現在、『気になること』はありますか？（複数選択可）	9
(5) それについて、現在『相談できる人』はいますか？（複数選択可）	10
(6) その人とは、どれくらいの『間隔』で話し合いが可能ですか？（一つ選択）	11
(7) 災害時の『気がかり』は、何ですか？（複数選択可）	12
(8) 晩年のあなたは、どのような『暮らし方』を希望しますか？（複数選択可）	13
(9) 家などで『収穫できる美味しいと思う食材』は何ですか？（複数選択可）	
山菜類	14
イモ類	15
雑穀類	16
肉魚類	17
果物類	18
加工品	19
(10) 将来、あなた自身が係れる実行可能な『観光資源』は？（複数選択可）	20

3. 調査票（アンケート）	21
---------------	----

■ 1. 調査の趣旨と方法等

(1) 趣旨

四国大学と(株)地域サービスの共同研究契約に基づき「徳島山間部における過疎化対策の研究」の一環として、剣山系山間部の5旧村の住民の「幸せ指数」についてアンケートを実施しました。

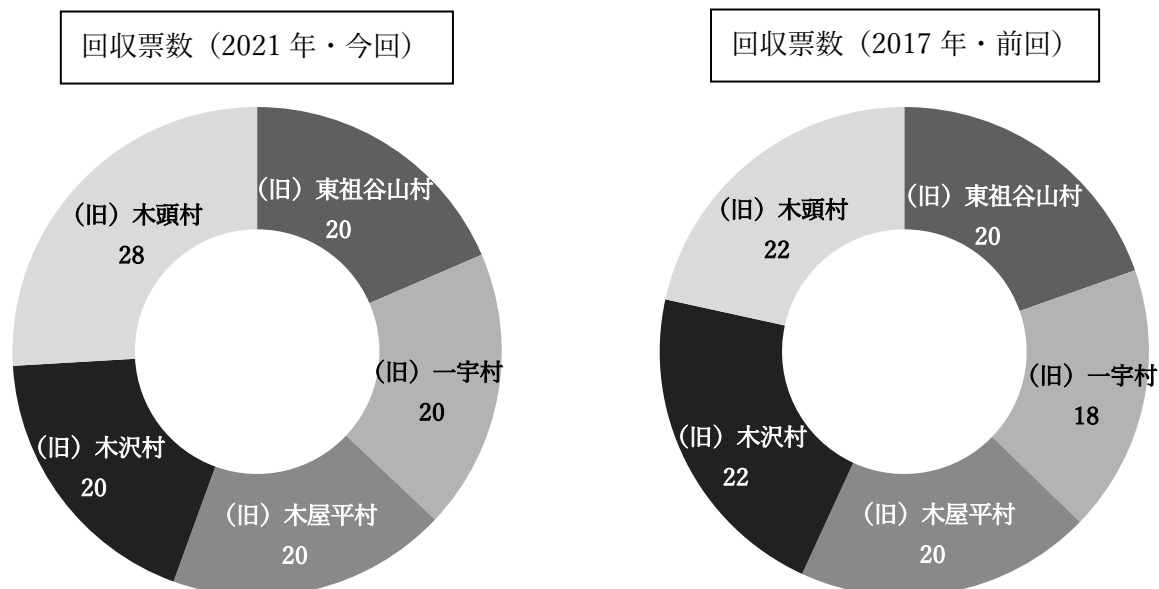
(2) アンケート調査の実施概要

- ・実施主体：四国大学 生活科学部 人間生活科学科 准教授 上野 昇
- ・アンケート対象エリア：剣山系山間部2市2町（三好市、美馬市、那賀町、つるぎ町）の旧村（旧東祖谷山村、旧一字村、旧木屋平村、旧木沢村、旧木頭村）に現在暮らす住民。
- ・アンケート実施時期：令和3年9月16日より配布、令和3年12月24日に締切り。
- ・アンケート実施方法：各自治体支所、関係公共施設、近隣の地域おこし協力隊、ゲストハウス等のご協力者による配布と回収を実施しました。

(3) 調査対象（回答者の状況）

・アンケート回答者のエリア

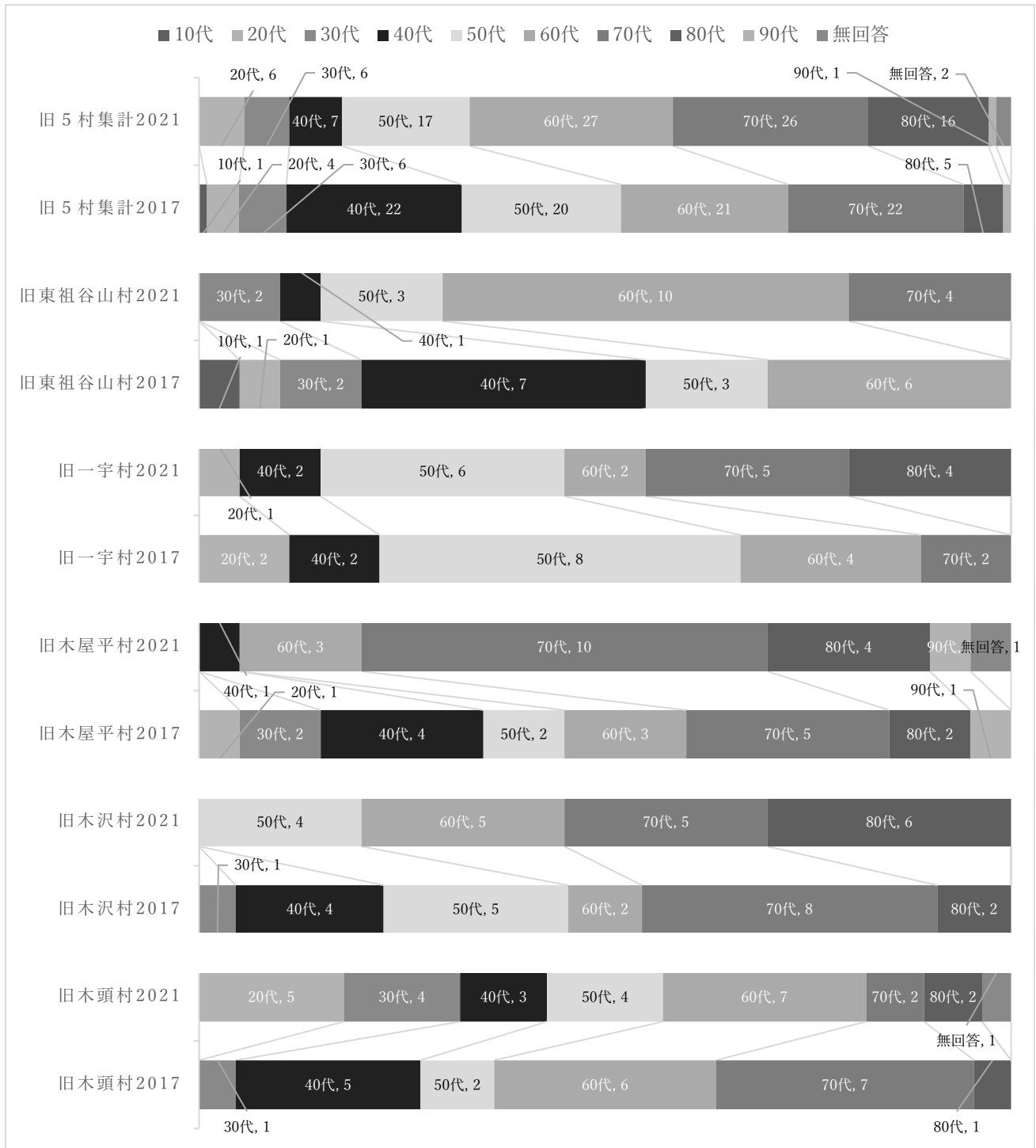
標高1,955mの剣山を中心とする山間部の旧5村に、各20人程度のアンケートを行いました。今回、回収できた部数は、次のグラフの通り、旧東祖谷山村20票（前回20票）、旧一字村20票（前回18票）、旧木屋平村20票（前回20票）、旧木沢村20票（前回22票）、旧木頭村28票（前回22票）、その他のエリア1票（前回3票）は集計から除き108票（前回102票）でした。



・アンケート回答者の年代

対象エリアの 108 人について、10 代 0 人、20 代 6 人、30 代 6 人、40 代 7 人、50 代 17 人、60 代 27 人、70 代 26 人、80 代 16 人、90 代 1 人、無回答 2 名でした。

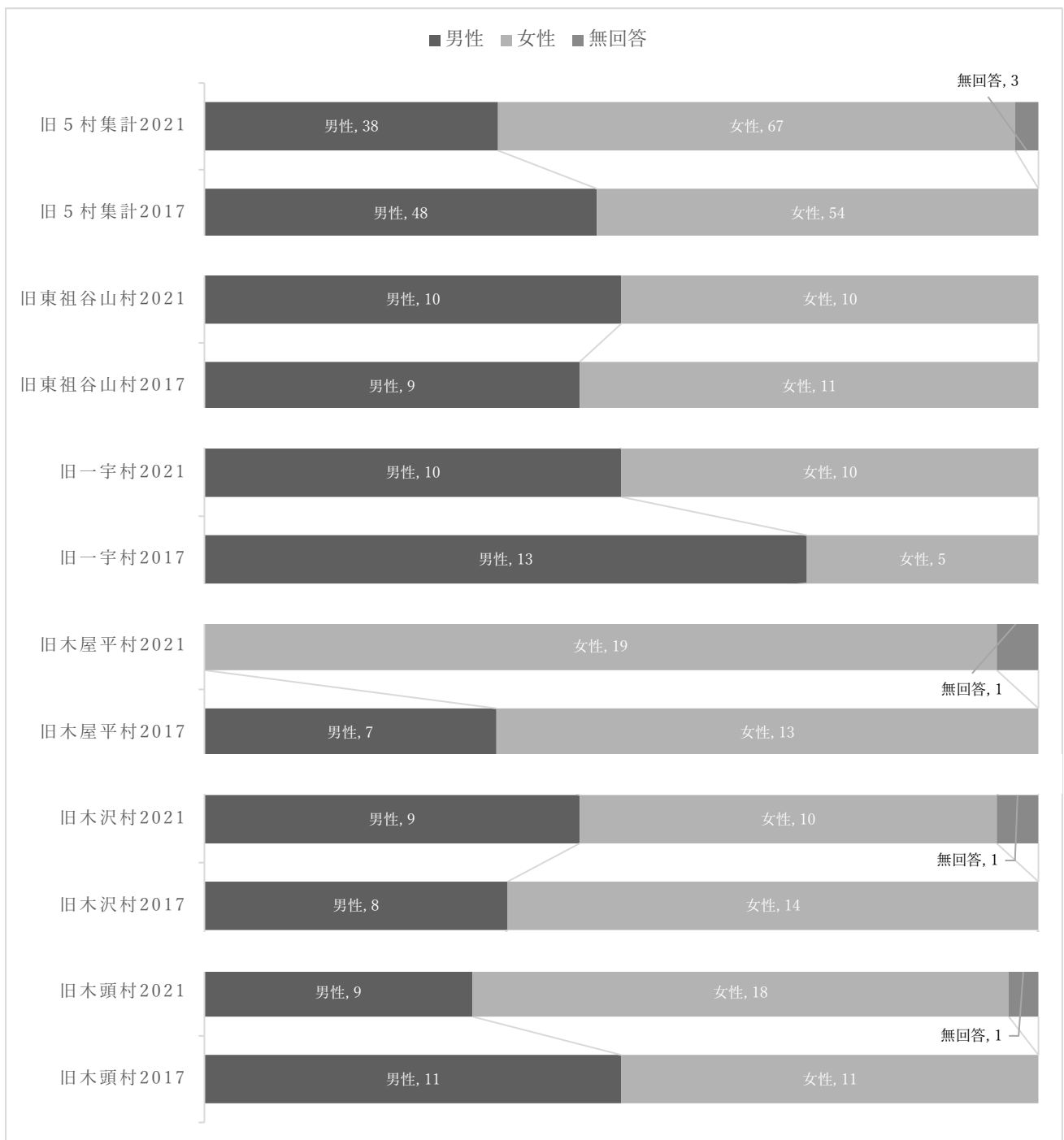
比較のため、前回 2017 年のアンケート結果を各下段に表記しました。



・アンケート回答者の男女比

エリア内 108 票の男女比は、男性は 38 人、女性は 67 人、無回答 3 人となりました。エリア別では、(旧) 東祖谷山村と (旧) 一字村の男性・女性・無回答の比率 (以後：比率) は 50%・50%・0%、(旧)木屋平村の比率は 0%・95%・5%、(旧) 木沢村の比率は 45%・50%・5%、(旧) 木頭村の比率は 32%・64%・4%となっています。

比較のため、前回 2017 年のアンケート結果を各下段に表記しました。

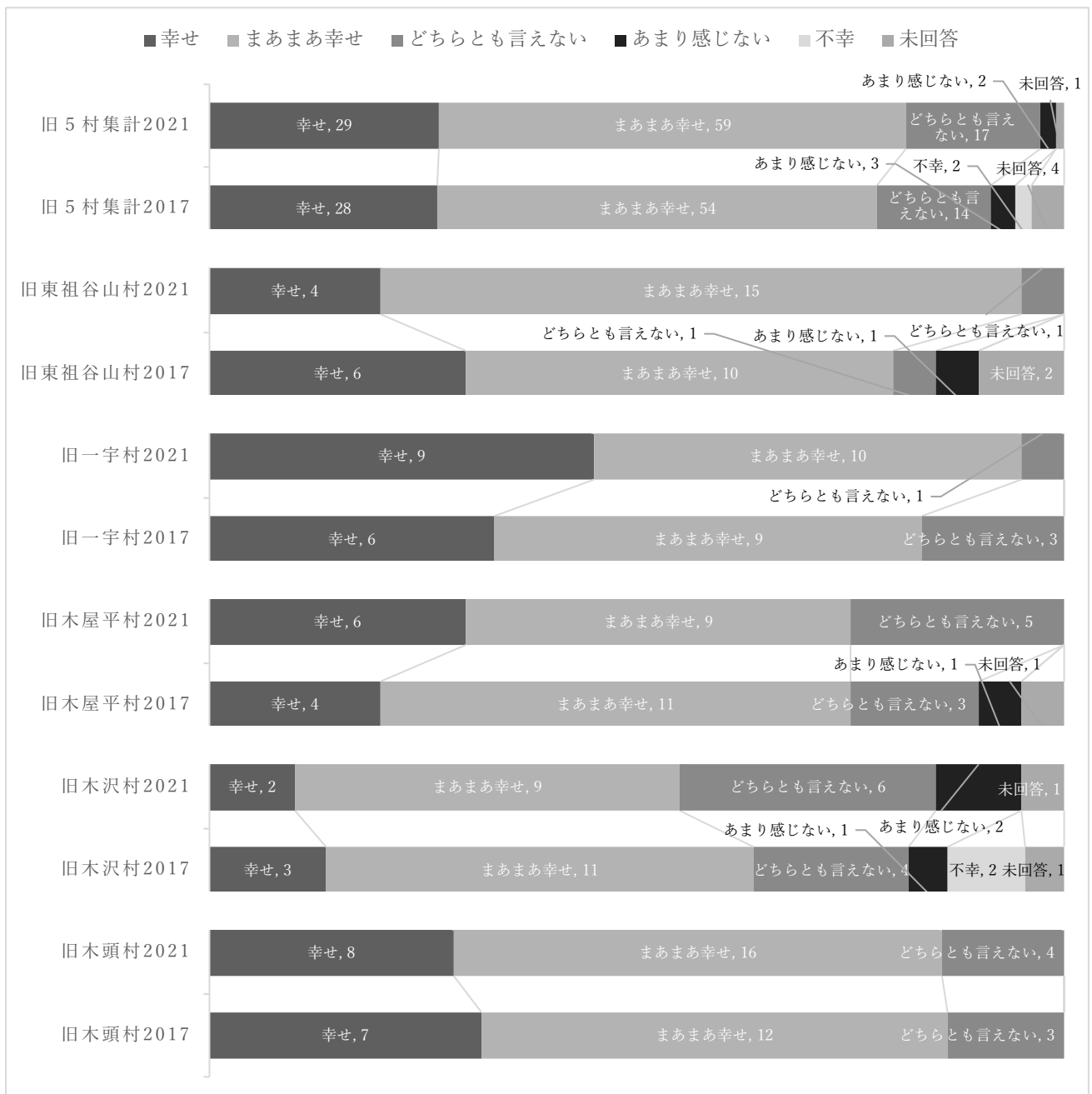


■ 2. 設問別調査結果

(1) 現在、あなたは総合的にどれくらい『幸せ』ですか？

下のグラフは全体およびエリア別のグラフです。最も多かったのは、『まあまあ幸せ・59票』でした。次に『幸せ・29票』と続き、約81%の住民が『幸せ』と答えています。そして『どちらとも言えない・17票』、『あまり感じない・2票』、『無回答・1票』、『不幸・0票』と続きました。

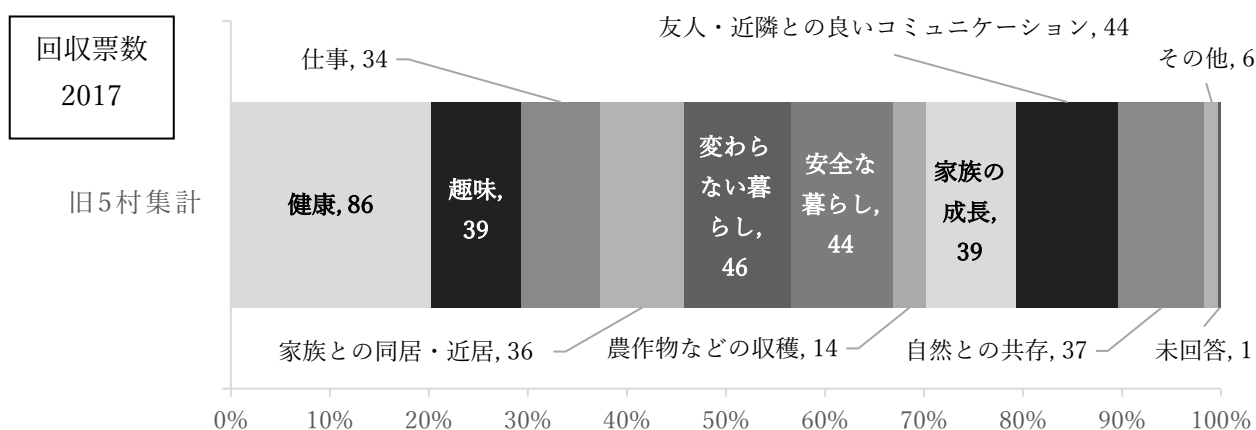
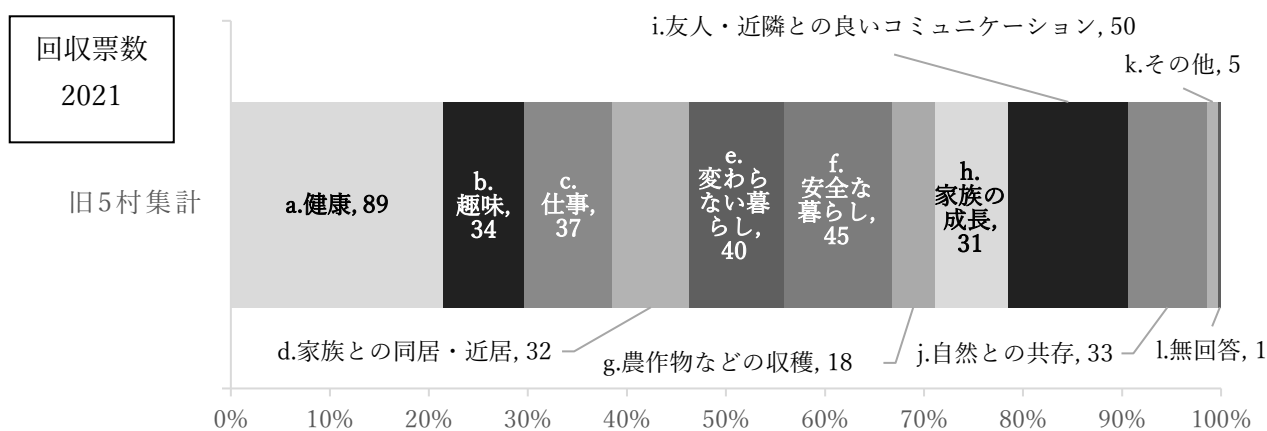
比較のため、前回2017年のアンケート結果を各下段に表記しました。

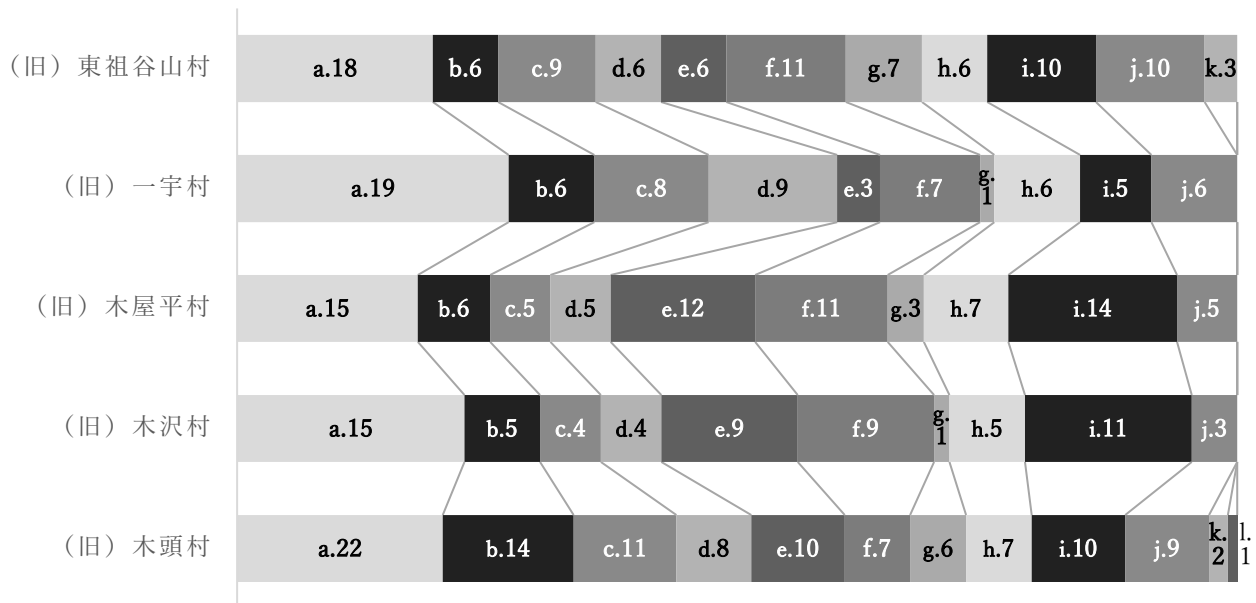


(2) あなたにとって、『幸せ』の基準は何ですか？（複数選択可）

下のグラフは全体およびエリア別のグラフです。『幸せ』の基準として最も多かったのは『健康・89票』でした。次に『友人・近隣との良いコミュニケーション・50票』、『安全な暮らし・45票』、『変わらない暮らし・42票』等と続きました。『その他』の内容として、「コロナに影響されない日常生活」、「移動手段（交通期間）・医療」、「食生活（野菜が美味しい）」、「地位や名誉ではなく自己肯定感が有ること」、「こんなアンケートをしなくても良い町にしてください」がありました。

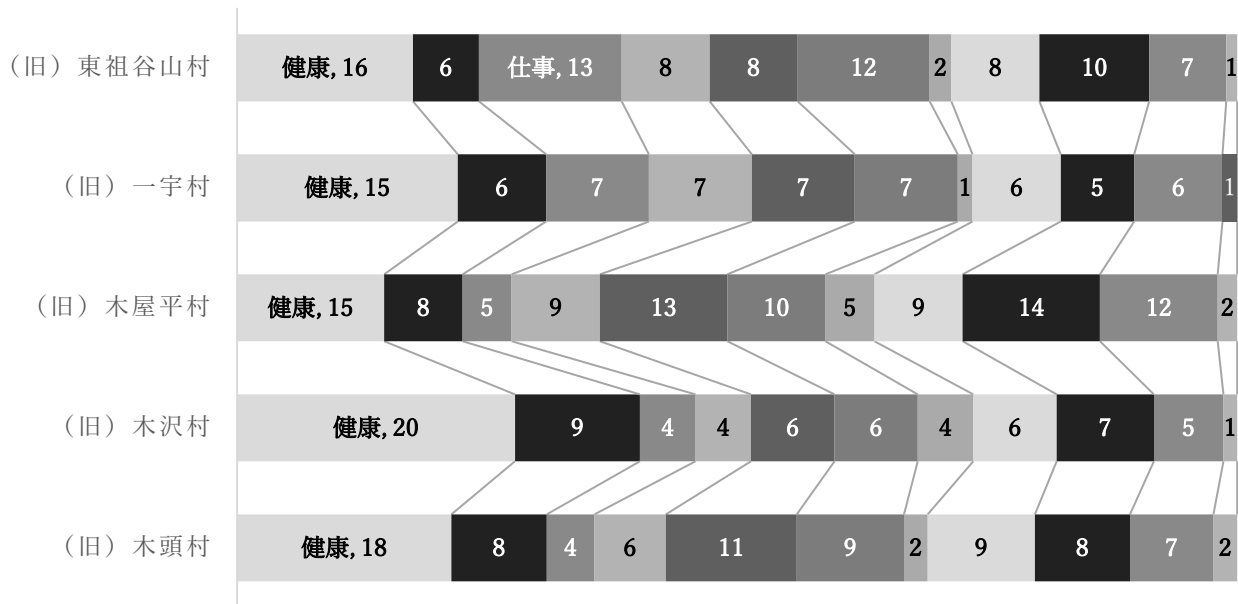
比較のため、前回2017年のアンケート結果を各下段に表記しました。





回収票数
2021

- a.健康
- b.趣味
- c.仕事
- d.家族との同居・近居
- e.変わらない暮らし
- f.安全な暮らし
- g.農作物などの収穫
- h.家族の成長
- i.友人・近隣との良いコミュニケーション
- j.自然との共存
- k.その他
- l.無回答



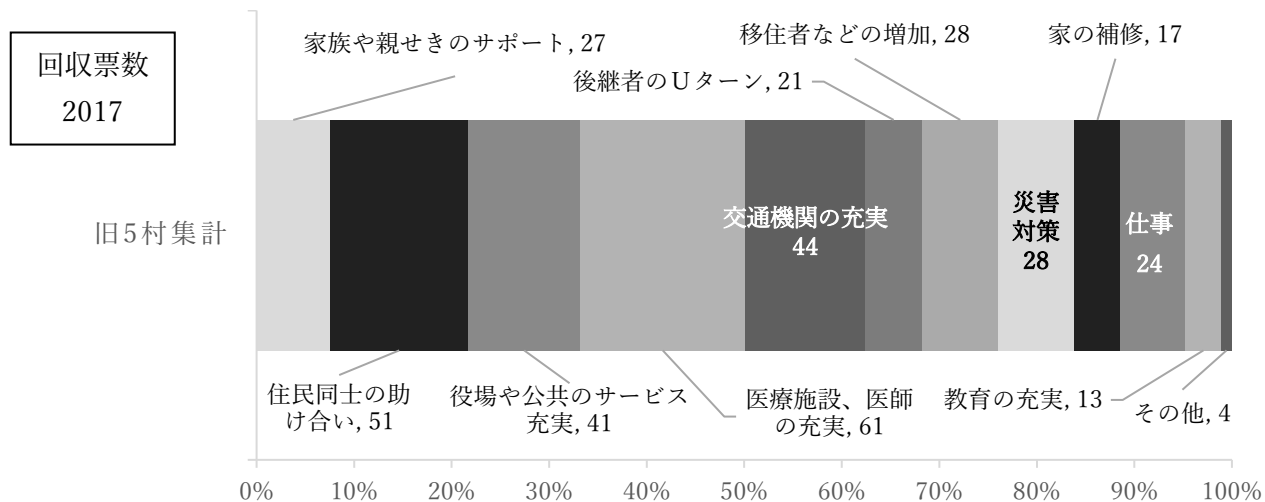
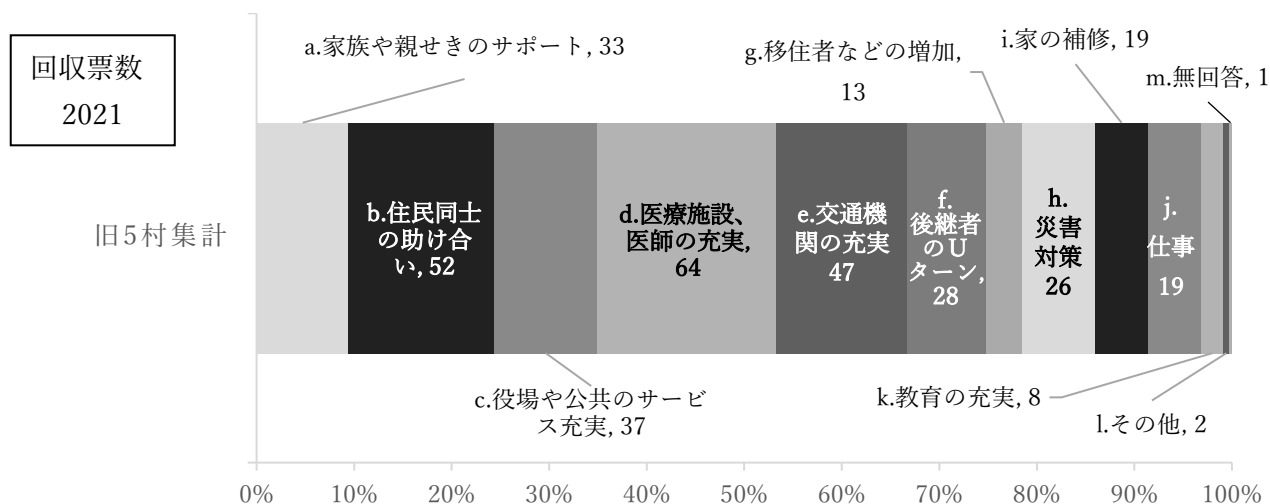
回収票数
2017

- 健康
- 趣味
- 仕事
- 家族との同居・近居
- 変わらない暮らし
- 安全な暮らし
- 農作物などの収穫
- 家族の成長
- 友人・近隣との良いコミュニケーション
- 自然との共存
- その他
- 未回答

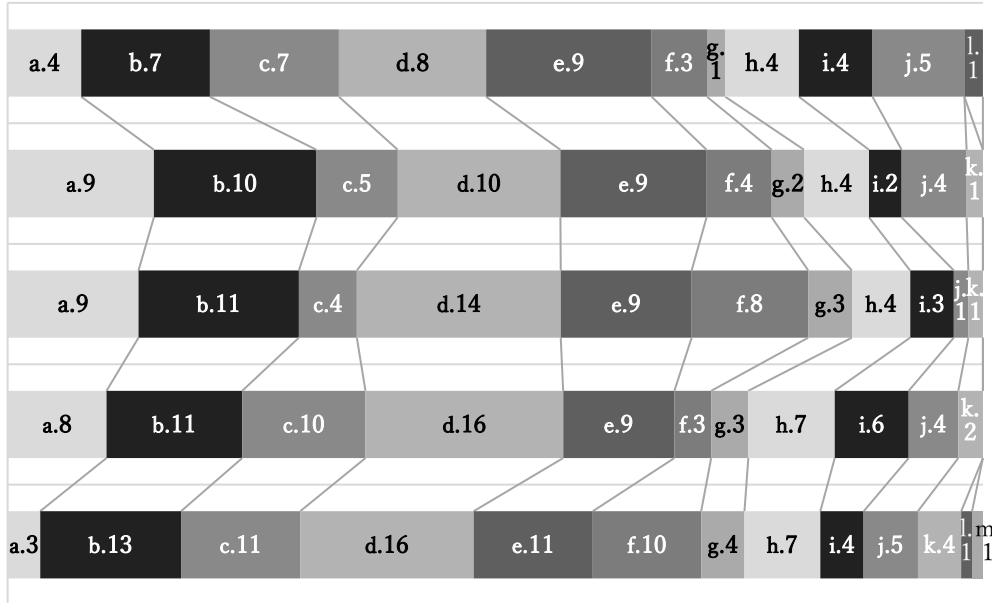
(3) 『より幸せ』になるために今後、何が必要ですか？（複数選択可）

下のグラフは全体およびエリア別のグラフです。今後、『より幸せ』になるために、最も多かったのは『医療施設、医師の充実・64票』でした。次に『住民同士の助け合い・52票』、『交通機関の充実・47票』、『役場や公共のサービス充実・37票』等と続きました。『家族や親せきのサポート・33票』や『後継者のUターン・28票』など身内に対する希望は予想より低い結果となりました。『その他』の内容として、「観光の宣伝・環境資源の活用」、「環境に左右されない強い精神性がもっと得られること」がありました。

比較のため、前回2017年のアンケート結果を各下段に表記しました。



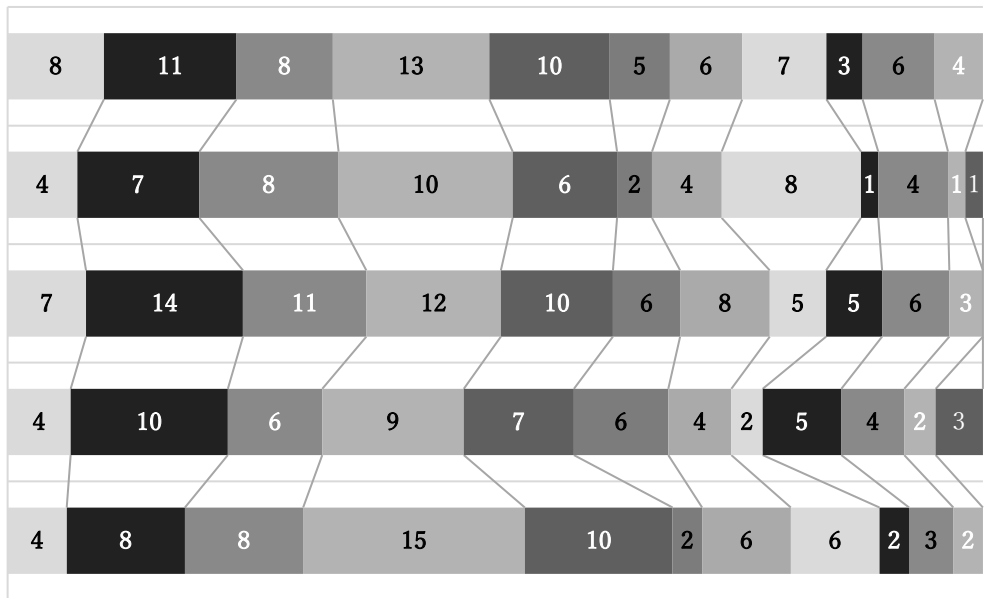
(旧) 東祖谷山村



回収票数
2021

- a. 家族や親せきのサポート
- b. 住民同士の助け合い
- c. 役場や公共のサービス充実
- d. 医療施設、医師の充実
- e. 交通機関の充実
- f. 後継者のUターン
- g. 移住者などの増加
- h. 災害対策
- i. 家の補修
- j. 仕事
- k. 教育の充実
- l. その他
- m. 無回答

(旧) 東祖谷山村



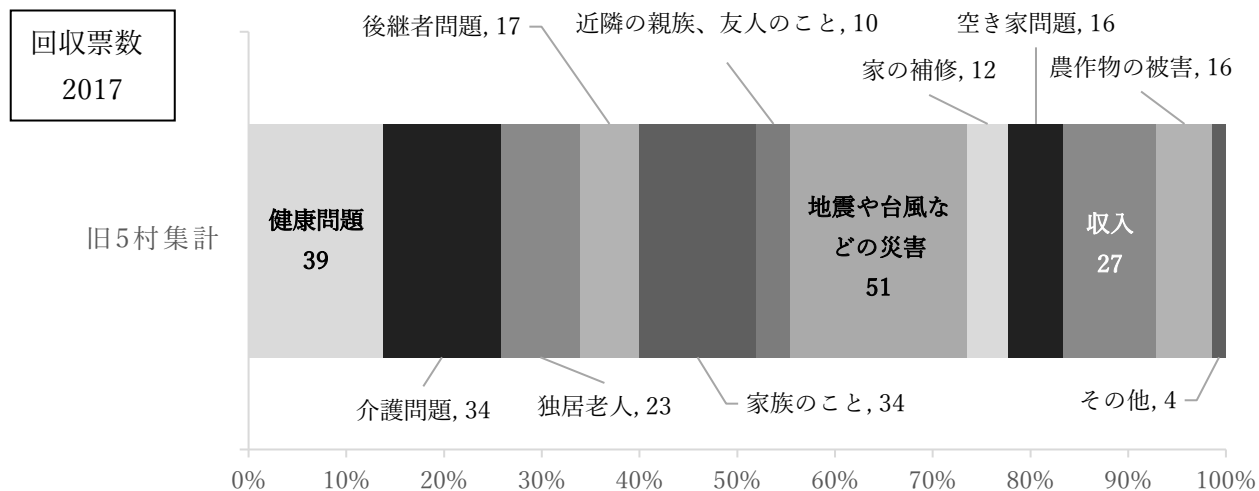
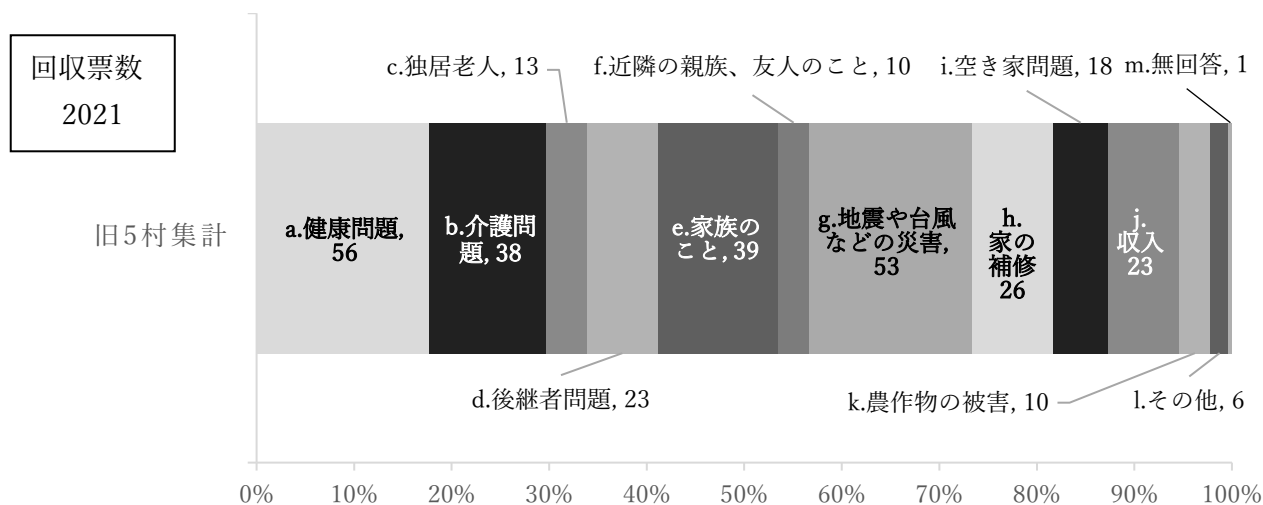
回収票数
2017

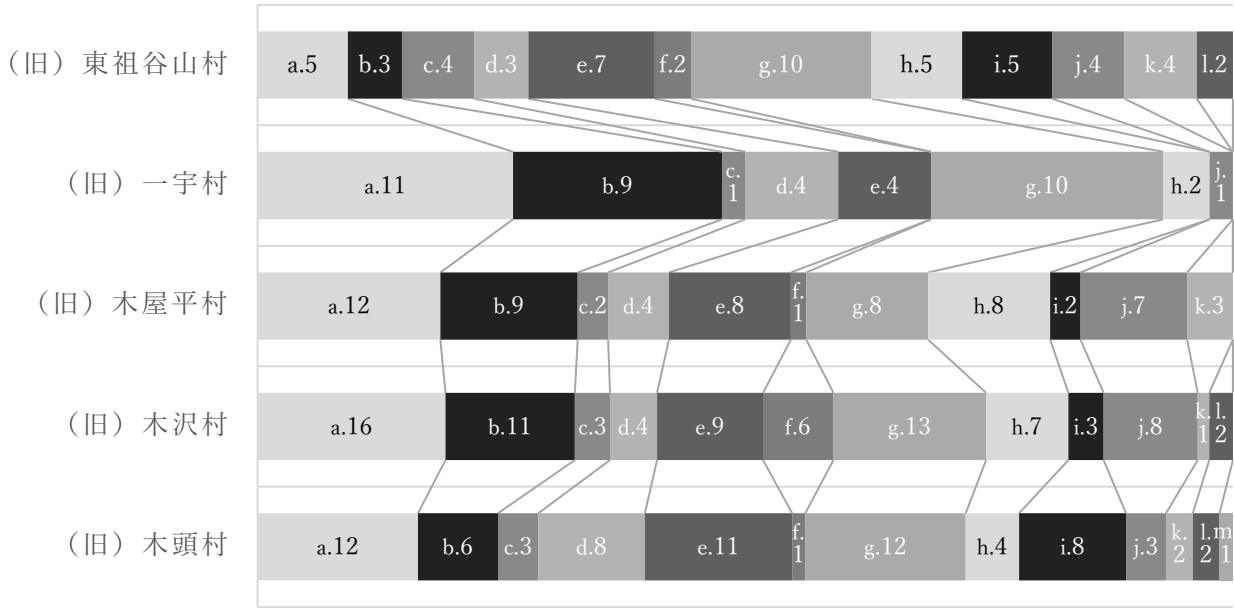
- 家族や親せきのサポート
- 住民同士の助け合い
- 役場や公共のサービス充実
- 医療施設、医師の充実
- 交通機関の充実
- 後継者のUターン
- 移住者などの増加
- 災害対策
- 家の補修
- 仕事
- 教育の充実
- その他

(4) 現在、『気になること』はありますか？（複数選択可）

下のグラフは全体およびエリア別のグラフです。現在、『気になること』の内容として、最も多かったのは『健康問題・56票』でした。次に『地震や台風などの災害・53票』、『家のこと・39票』、『介護問題・38票』等と続きました。『その他』の内容として、「医療、生活用水の維持（台風や河川増水による断水）、冬期の除雪作業や生活用水の確保」、「気になる事ばかりです」、「医療施設や交通機関」、「土地や家屋の維持管理」、「税金の使い道」がありました。

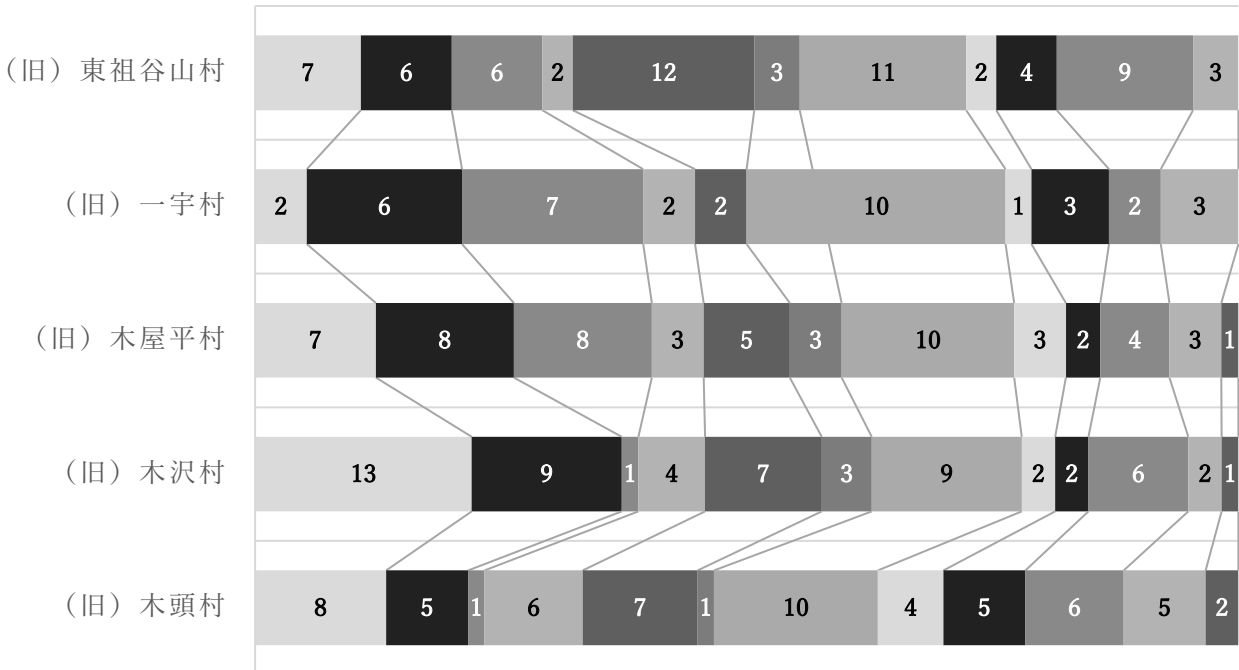
比較のため、前回2017年のアンケート結果を各下段に表記しました。





回収票数
2021

- a.健康問題
- b.介護問題
- c.独居老人
- d.後継者問題
- e.家族のこと
- f.近隣の親族、友人のこと
- g.地震や台風などの災害
- h.家の補修
- i.空き家問題
- j.収入
- k.農作物の被害
- l.その他
- m.無回答



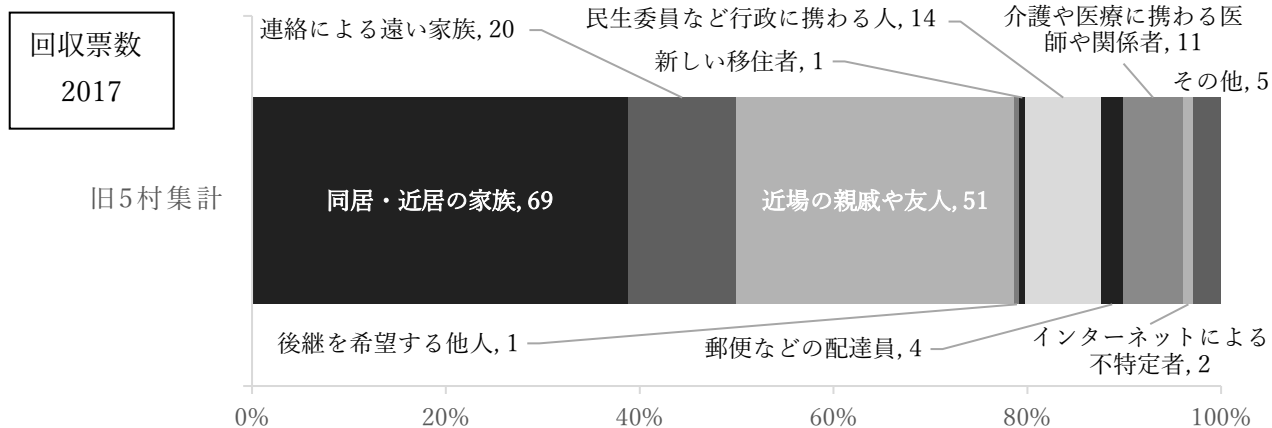
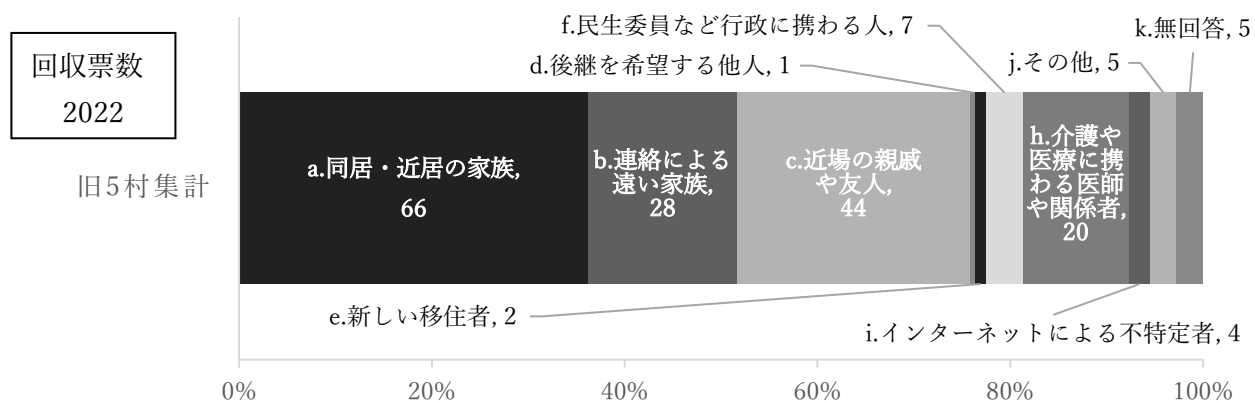
回収票数
2017

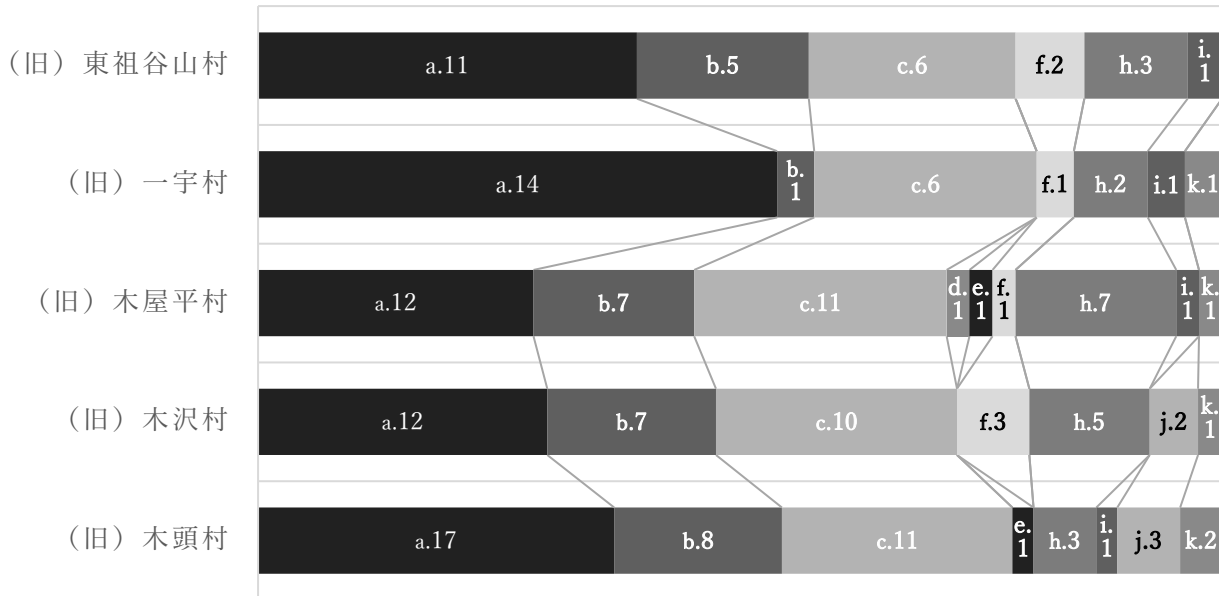
- 健康問題
- 介護問題
- 独居老人
- 後継者問題
- 家族のこと
- 近隣の親族、友人のこと
- 地震や台風などの災害
- 家の補修
- 空き家問題
- 収入
- 農作物の被害
- その他

(5) それについて、現在『相談できる人』はいますか？（複数選択可）

下のグラフは全体およびエリア別のグラフです。『相談できる人』について、最も多かったのは『同居・近居の家族・66票』でした。次に『近場の親戚や友人・44票』、『連絡による遠い家族・28票』、『介護や医療に携わる医師や関係者・20票』等と続きました。『その他』の内容として、「職場で話し合う（仕事上関係あり）」、「仕事の上司や先輩」、「職場の仲間」、「自分で判断します」、「別居の家族」がありました。

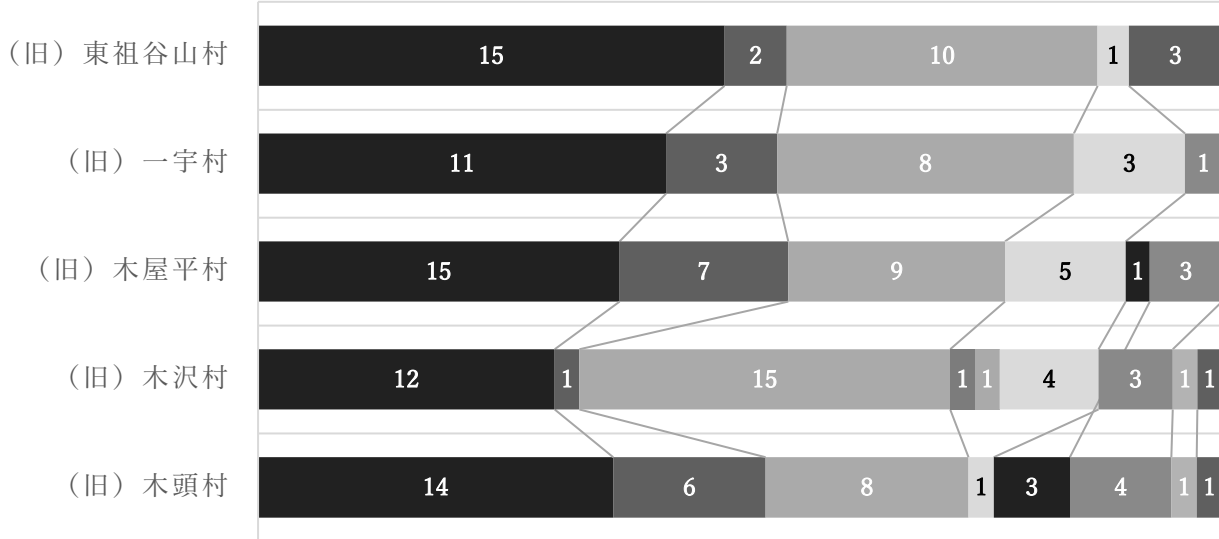
比較のため、前回2017年のアンケート結果を各下段に表記しました。





回収票数
2022

- a.同居・近居の家族
- b.連絡による遠い家族
- c.近場の親戚や友人
- d.後継を希望する他人
- e.新しい移住者
- f.民生委員など行政に携わる人
- g.郵便などの配達員
- h.介護や医療に携わる医師や関係者
- i.インターネットによる不特定者
- j.その他
- k.無回答



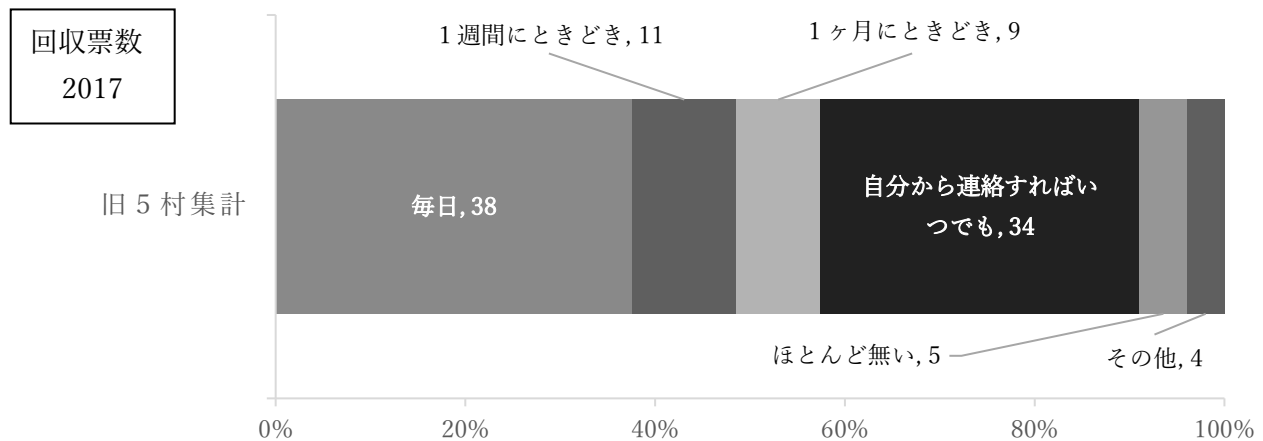
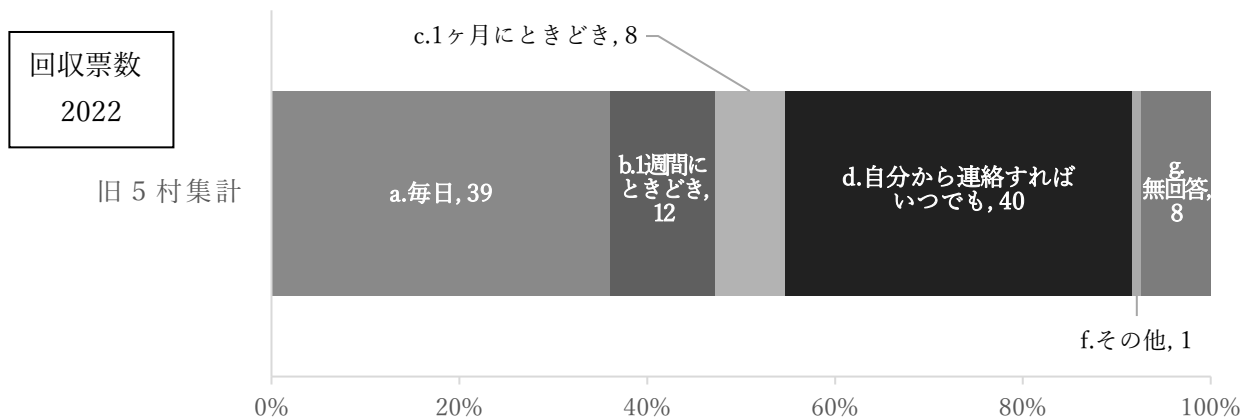
回収票数
2017

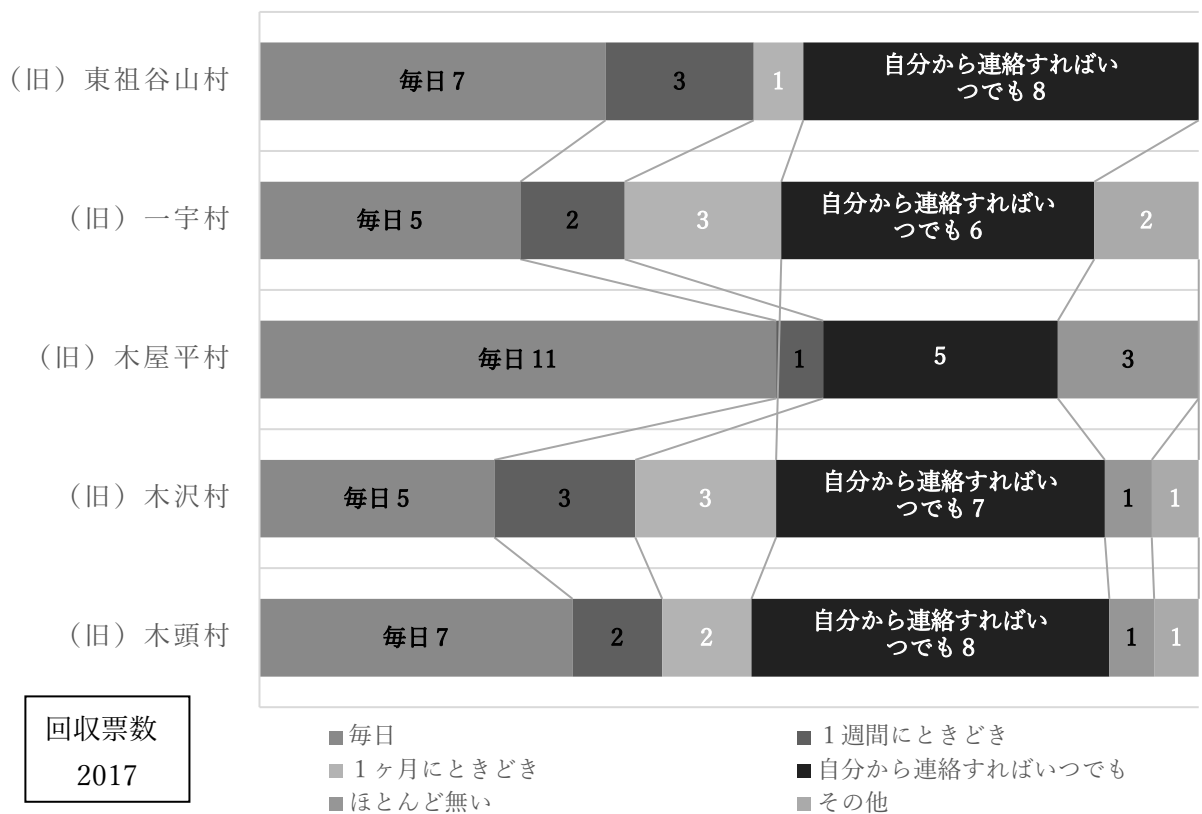
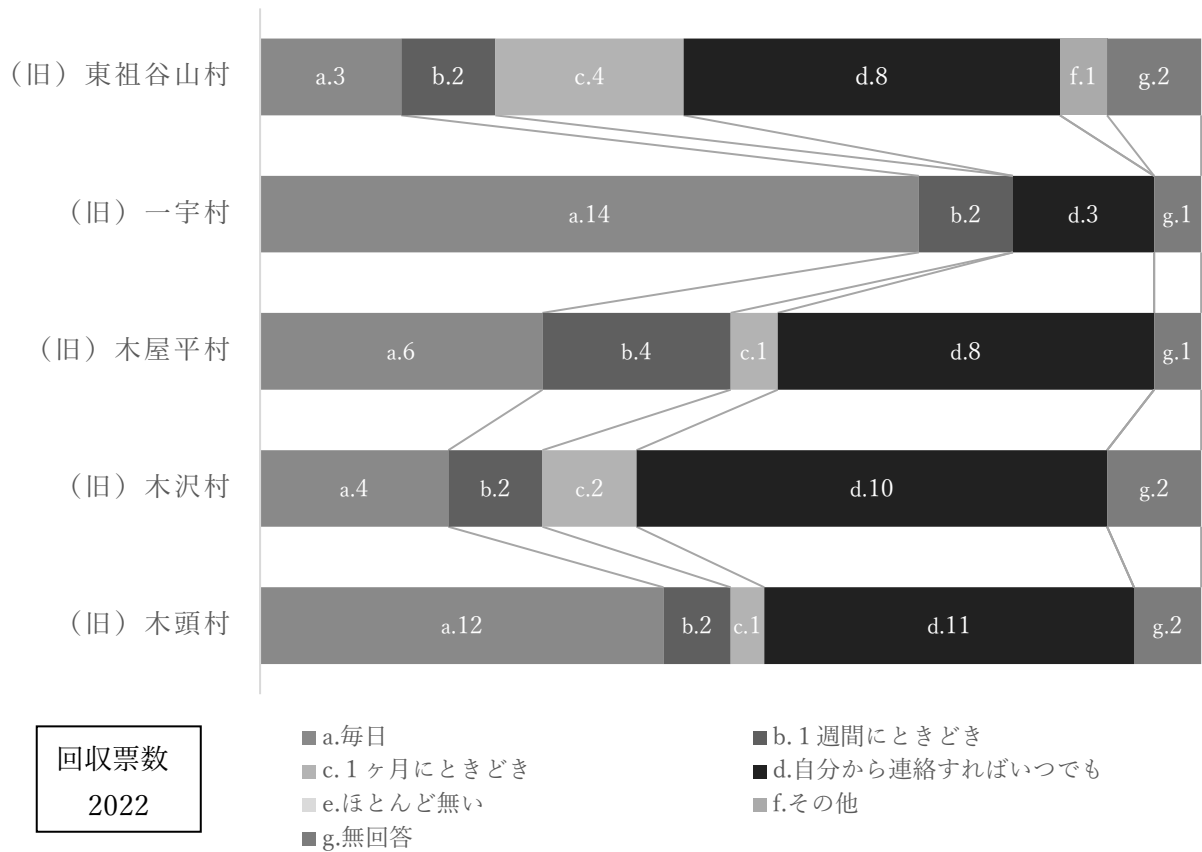
- 同居・近居の家族
- 連絡による遠い家族
- 近場の親戚や友人
- 後継を希望する他人
- 新しい移住者
- 民生委員など行政に携わる人
- 郵便などの配達員
- 介護や医療に携わる医師や関係者
- インターネットによる不特定者
- その他

(6) その人とは、どれくらいの『間隔』で話し合いが可能ですか？（一つ選択）

下のグラフは全体およびエリア別のグラフです。『相談できる人』と、どれくらいの『間隔』で話し合いが可能なか、最も多かったのは『自分から連絡すればいつでも・40票』でした。次に『毎日・39票』、『1週間にときどき・12票』、『1ヶ月にときどき・8票』等と続きました。『その他』の内容として、「いないので」がありました。

比較のため、前回2017年のアンケート結果を各下段に表記しました。

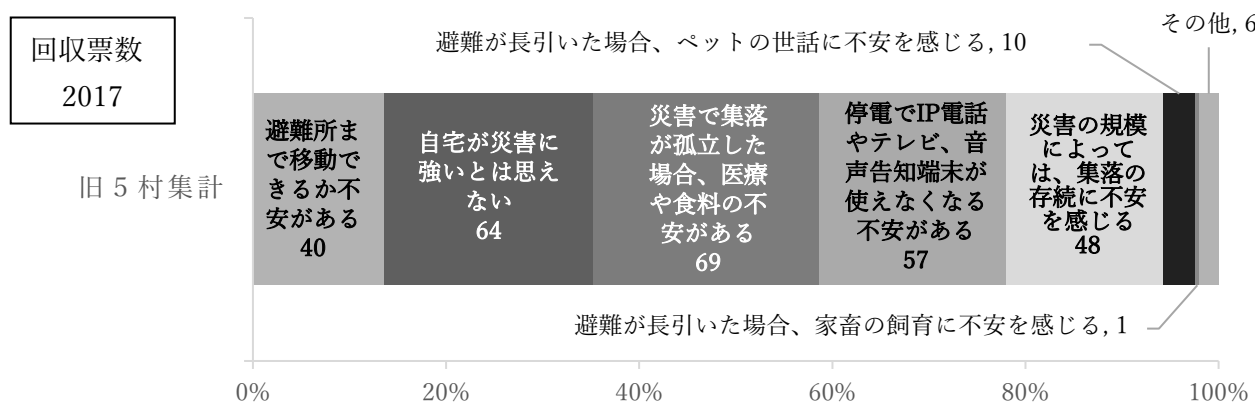
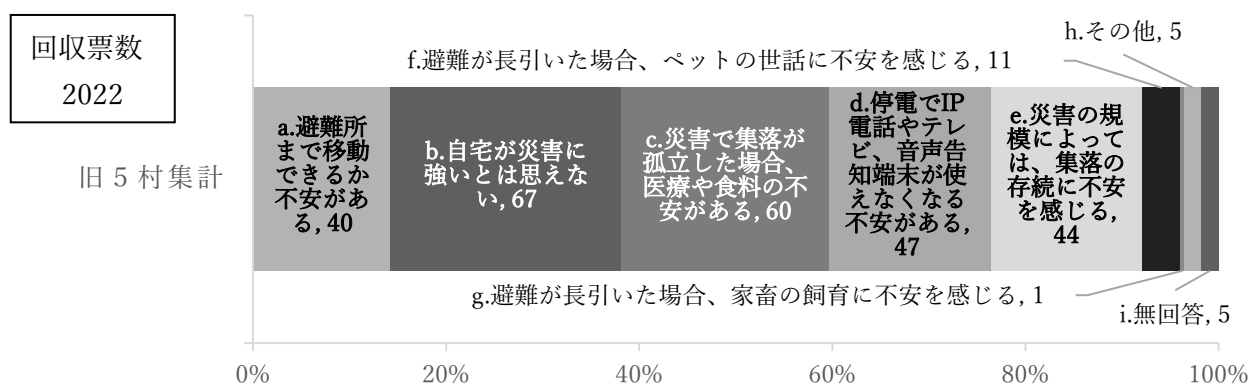


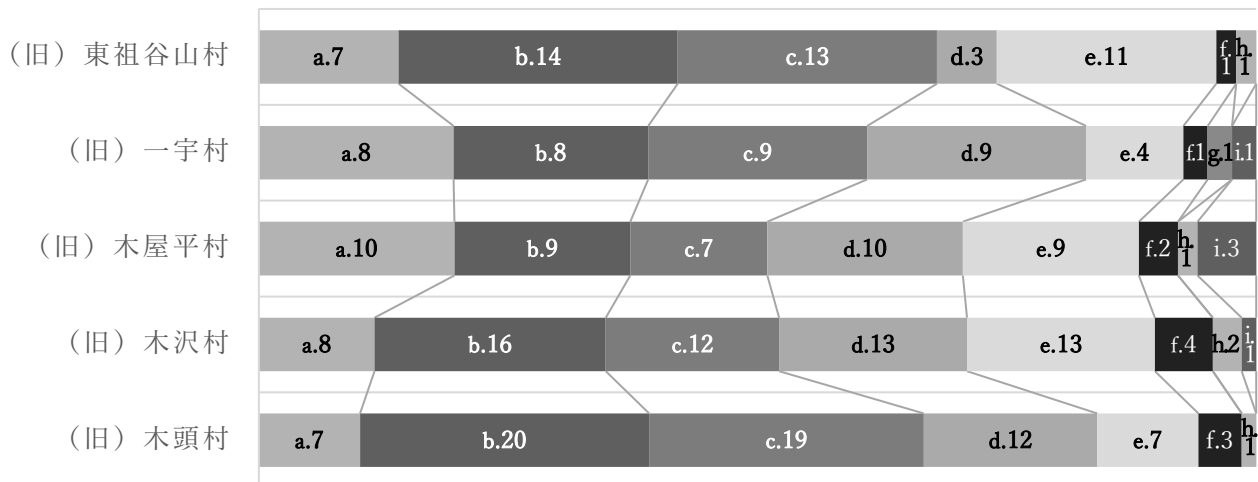


(7) 災害時の『気がかり』は、何ですか？（複数選択可）

下のグラフは全体およびエリア別のグラフです。災害時の『気がかり』で、最も多かったのは『自宅が災害に強いとは思えない・67票』でした。次に『災害で集落が孤立した場合、医療や食料の不安がある・60票』、『停電でIP電話やテレビ、音声告知端末が使えなくなる不安がある・47票』、『災害の規模によっては、集落の存続に不安を感じる・44票』、『避難所まで移動できるか不安がある・40票』等と続きました。『その他』の内容として、「住居の確保について不安を感じる」、「台風時に心配」、「携帯電話が使用できない不安がある」、「ケガなどした時どこで治療してもらえるのか？」がありました。

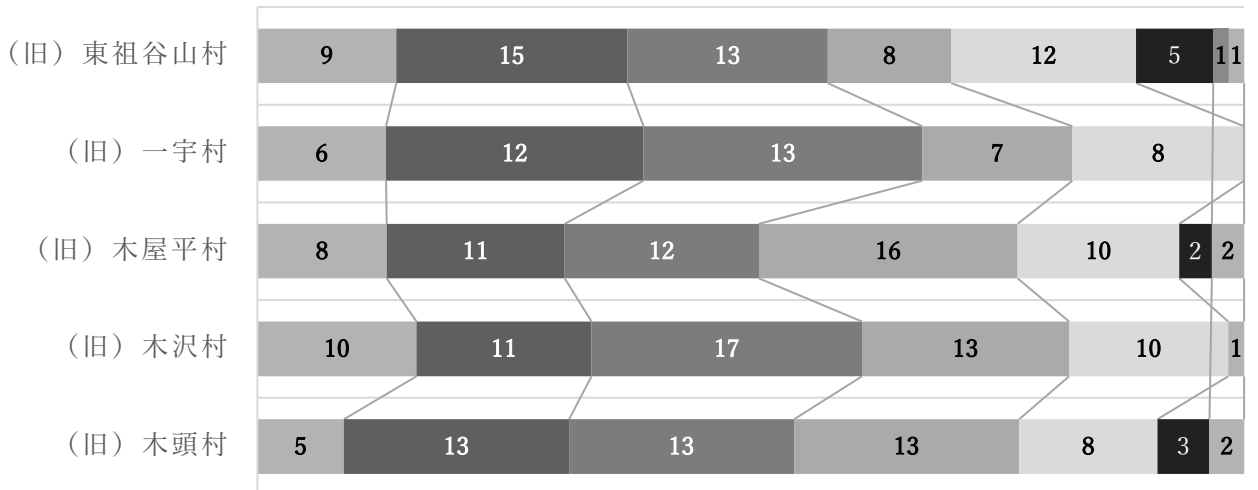
比較のため、前回2017年のアンケート結果を各下段に表記しました。





回収票数
2022

- a.避難所まで移動できるか不安がある
- b.自宅が災害に強いとは思えない
- c.災害で集落が孤立した場合、医療や食料の不安がある
- d.停電でIP電話やテレビ、音声告知端末が使えなくなる不安がある
- e.災害の規模によっては、集落の存続に不安を感じる
- f.避難が長引いた場合、ペットの世話に不安を感じる
- g.避難が長引いた場合、家畜の飼育に不安を感じる
- h.その他



回収票数
2017

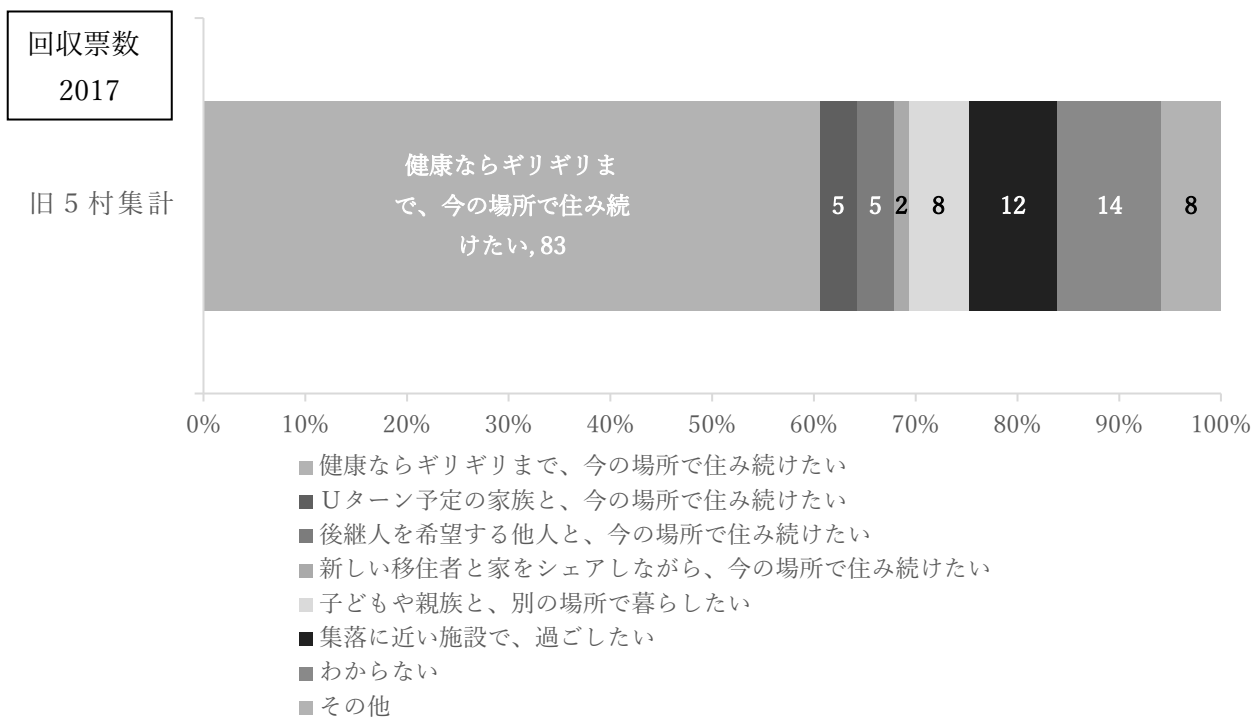
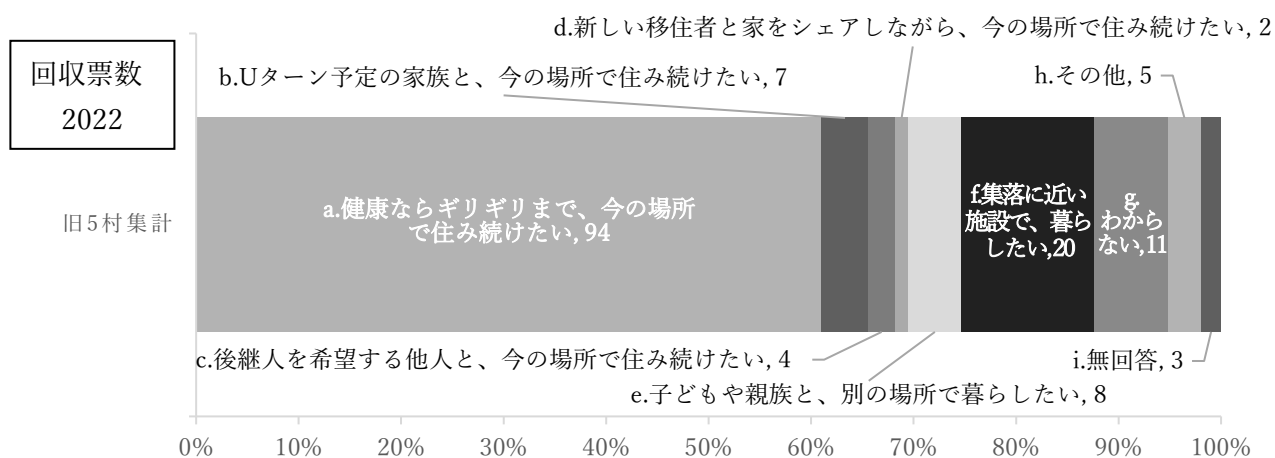
- 避難所まで移動できるか不安がある
- 自宅が災害に強いとは思えない
- 災害で集落が孤立した場合、医療や食料の不安がある
- 停電でIP電話やテレビ、音声告知端末が使えなくなる不安がある
- 災害の規模によっては、集落の存続に不安を感じる
- 避難が長引いた場合、ペットの世話に不安を感じる
- 避難が長引いた場合、家畜の飼育に不安を感じる
- その他

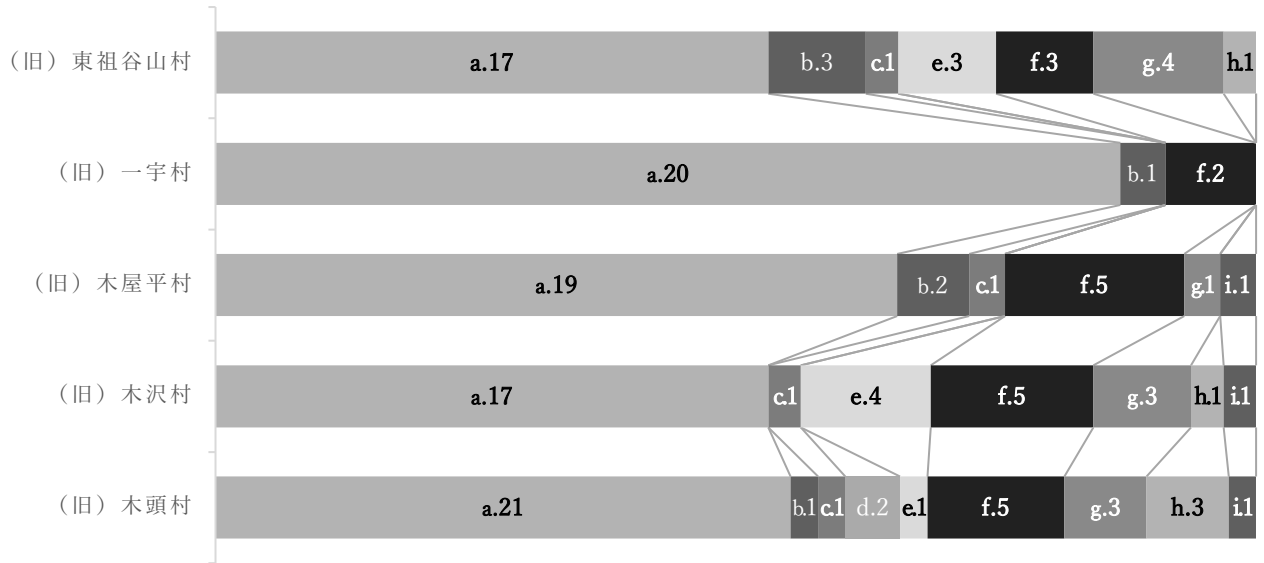
(8) 晩年のあなたは、どのような『暮らし方』を希望しますか？（複数選択可）

下のグラフは全体およびエリア別のグラフです。晩年の『暮らし方』について希望として、最も多かったのは『健康ならギリギリまで、今の場所で住み続けたい・94票』が全体の約61%をしめました。次に『集落に近い施設で、過ごしたい・20票』、『わからない・11票』と続きました。

『その他』の内容として、「時々帰省して故郷を守り続けた」、「健康でなくなれば家族に迷惑をかけるので施設で過ごしたい」、「数年後、住める環境があれば暮らしたい」、「退職までは今の場所、退職後は検討中」、「家族と一緒に暮らしたい」がありました。

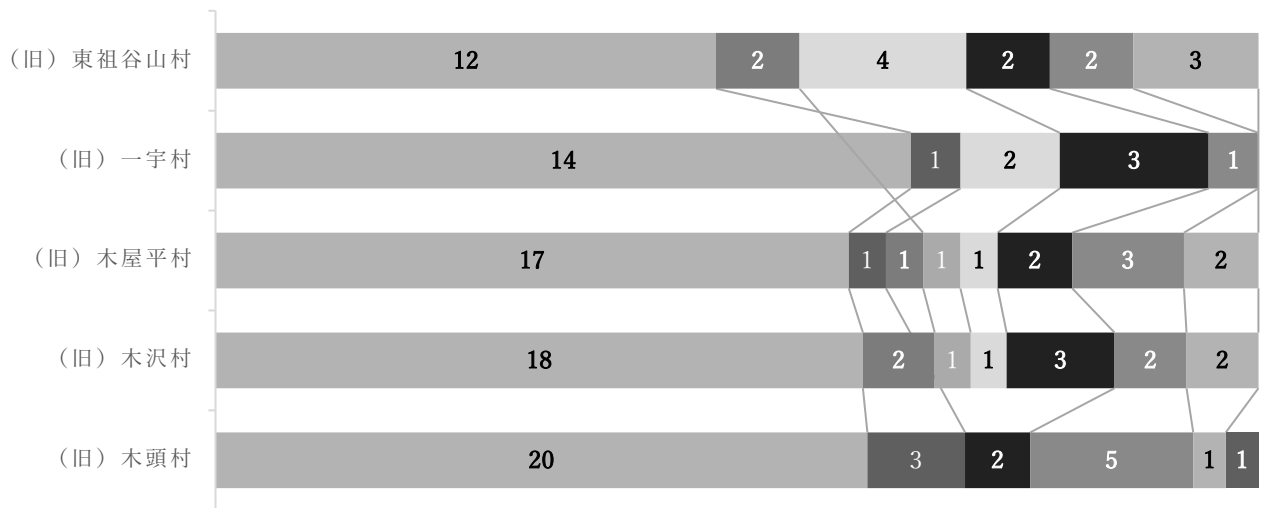
比較のため、前回2017年のアンケート結果を各下段に表記しました。





回収票数
2022

- a.健康ならギリギリまで、今の場所で住み続けたい
- b.Uターン予定の家族と、今の場所で住み続けたい
- c.後継人を希望する他人と、今の場所で住み続けたい
- d.新しい移住者と家をシェアしながら、今の場所で住み続けたい
- e.子どもや親族と、別の場所で暮らしたい
- f.集落に近い施設で、過ごしたい
- g.わからない
- h.その他
- i.無回答



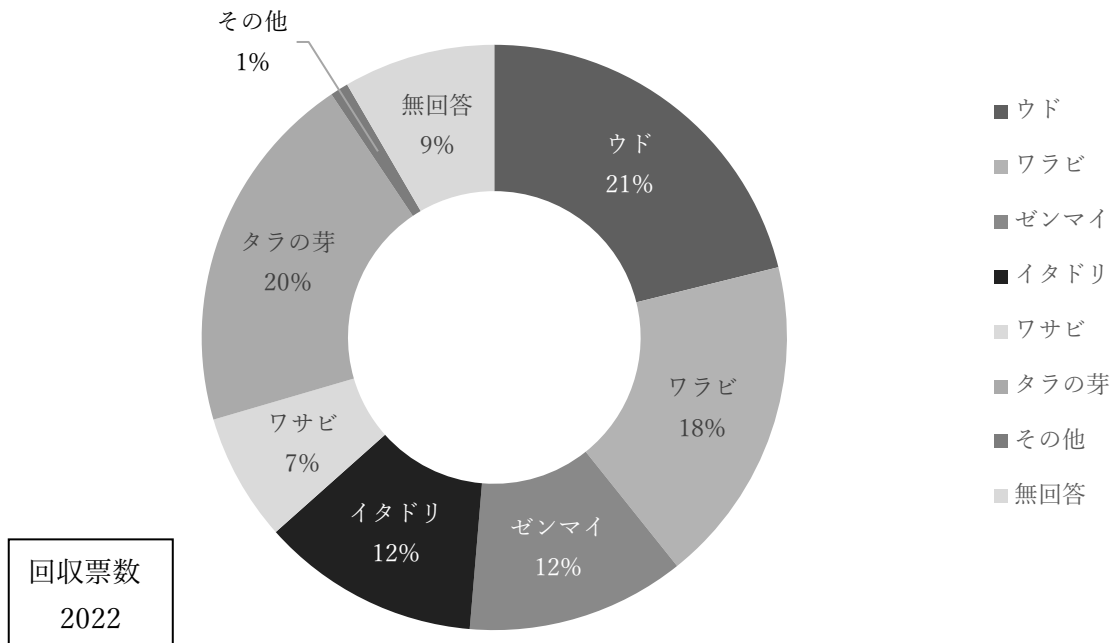
回収票数
2017

- 健康ならギリギリまで、今の場所で住み続けたい
- Uターン予定の家族と、今の場所で住み続けたい
- 後継人を希望する他人と、今の場所で住み続けたい
- 新しい移住者と家をシェアしながら、今の場所で住み続けたい
- 子どもや親族と、別の場所で暮らしたい
- 集落に近い施設で、過ごしたい
- わからない
- その他
- #REF!

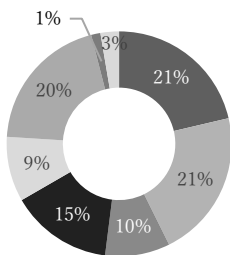
(9) 家などで『収穫できる美味しいと思う食材』は何ですか？（複数選択可）

旧5村集計

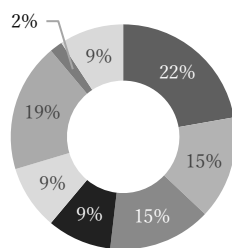
(山菜類)



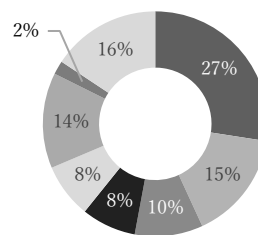
(旧) 東祖谷山村



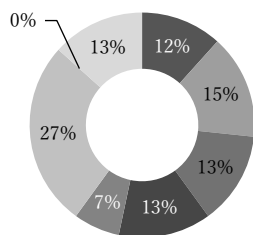
(旧) 一字村



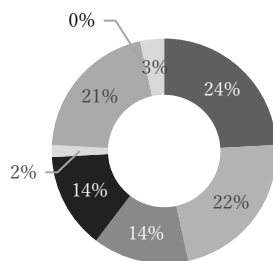
(旧) 木屋平村



(旧) 木頭村

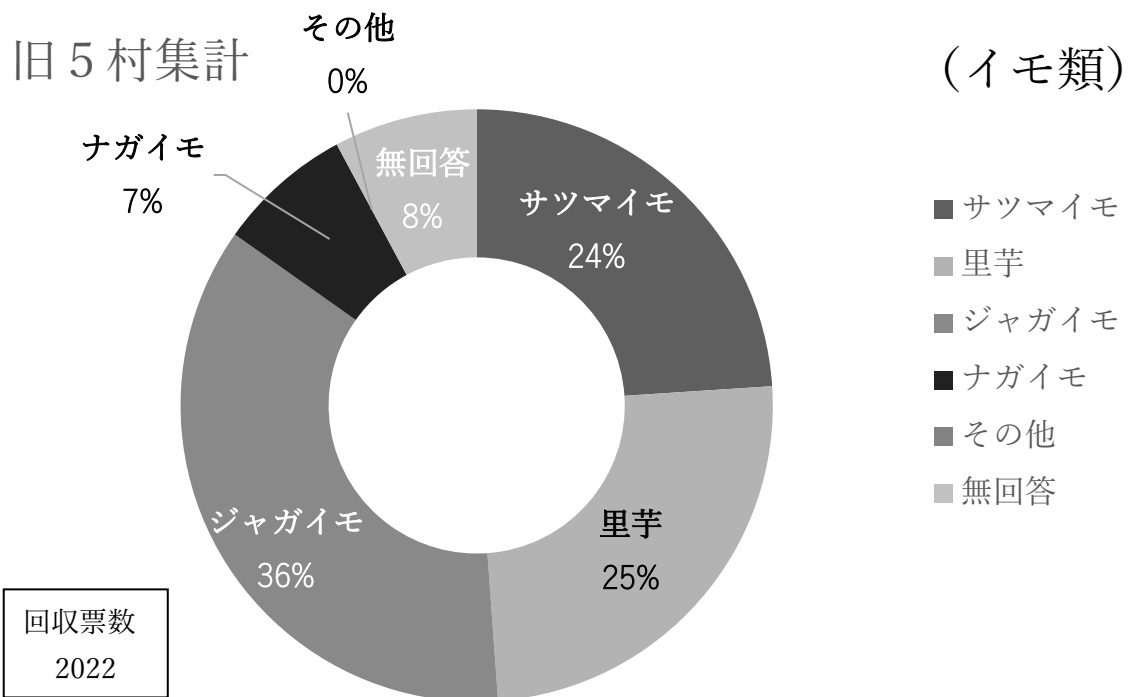


(旧) 木沢村

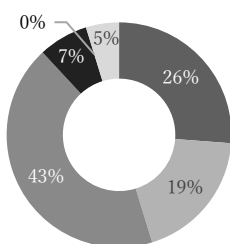


全体の集計として、家などで収穫できる美味しいと思う山菜類の結果は、『ウド・21%』、『タラの芽・20%』、『ワラビ・18%』、『ゼンマイ・12%』、『イタドリ・12%』、『ワサビ・7%』の順で続きました。エリア別では(旧)木頭村は『ウド』より『タラの芽・27%』と最も多く集計されました。その他の内容として、「キノコ類」、「むかご」「ミョウガ」、「ショウガ」、「ヨモギ」、「何でも美味しいです(特に旬のもの)」「グミの実」がありました。

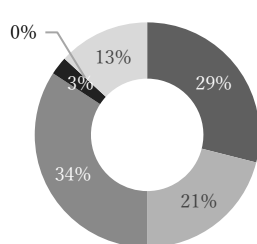
(9) 家などで『収穫できる美味しいと思う食材』は何ですか？（複数選択可）



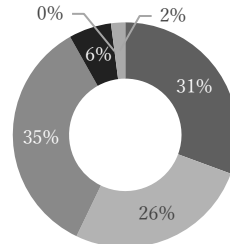
(旧) 東祖谷山村



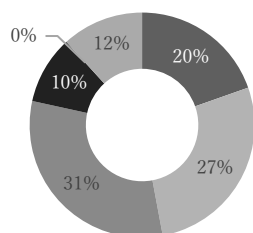
(旧) 一字村



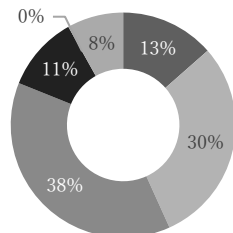
(旧) 木屋平村



(旧) 木頭村



(旧) 木沢村

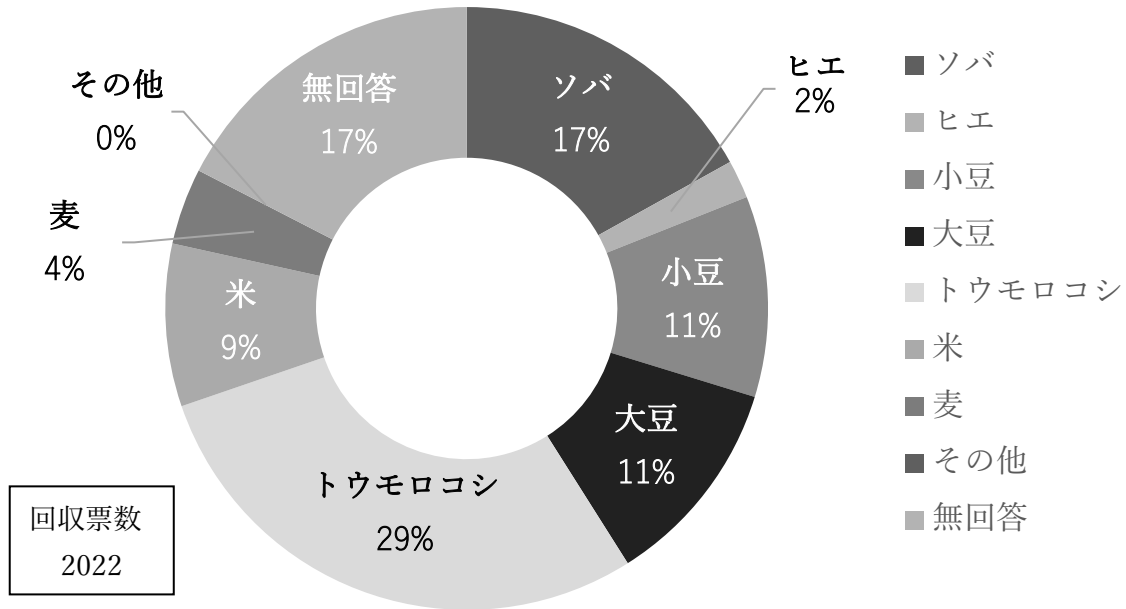


全体の集計として、家などで収穫できる美味しいと思うイモ類の結果は、『ジャガイモ・36%』、『里芋・25%』、『サツマイモ・24%』、『ナガイモ・7票』の順番となりました。その他の内容としてイモ類以外になるが、「野菜」、「家庭菜園で収穫する野菜類」、「キュウリ・トマト・ナスビ・大根・ハクサイ・タマネギ・ズッキーニ」、「オクラ・かぼちゃ・すいか・さやいんげん・ハス」がありました。

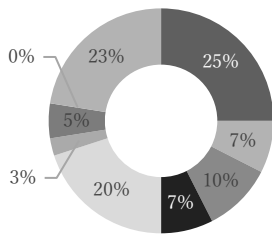
(9) 家などで『収穫できる美味しいと思う食材』は何ですか？（複数選択可）

旧5村集計

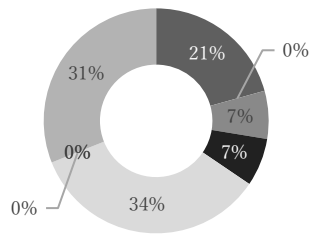
(雑穀類)



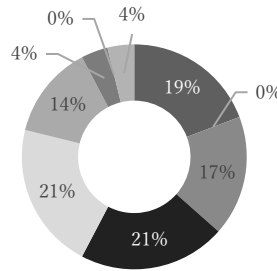
(旧) 東祖谷山村



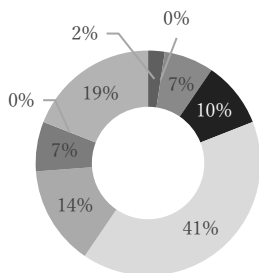
(旧) 一字村



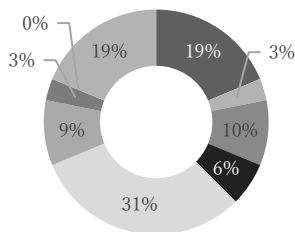
(旧) 木屋平村



(旧) 木頭村



(旧) 木沢村

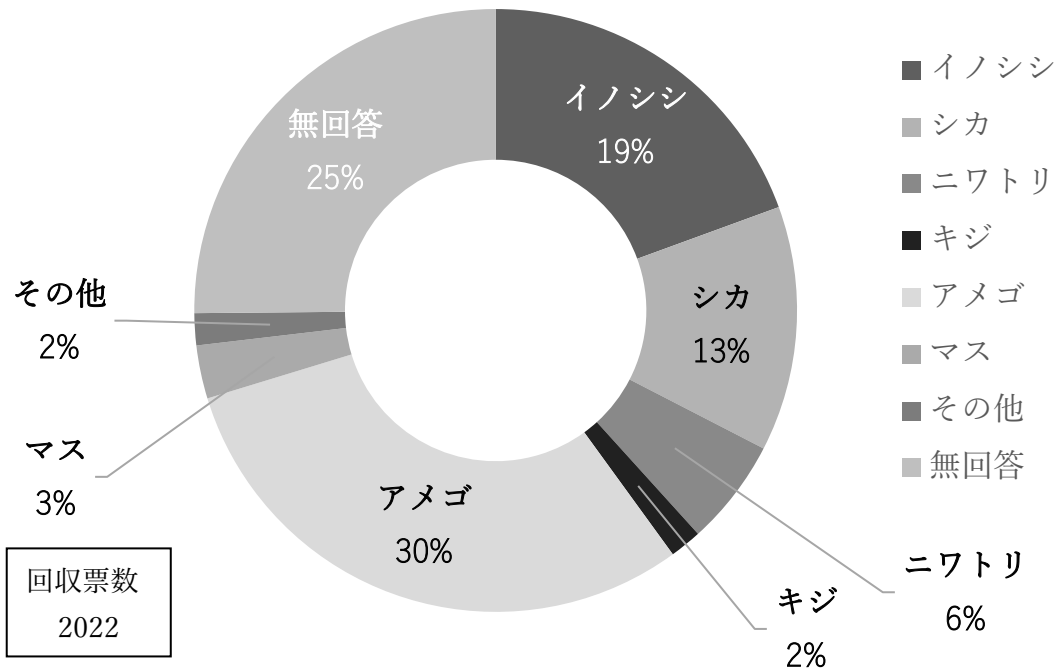


全体の集計として、家などで収穫できる美味しいと思う**雑穀類**の結果は、『トウモロコシ・29%』、『ソバ・17%』、『小豆・11%』、『大豆・11%』、『米・9%』、『麦・4%』、『ヒエ・2%』の順番となりました。その他の内容として、「もちきび」、「ヤツマタ（シコクビエ）まぼろしの雑穀入りのごはんはおいしいです」がありました。

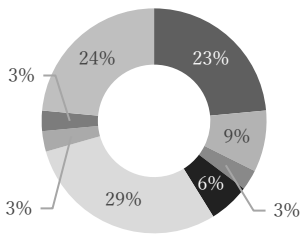
(9) 家などで『収穫できる美味しいと思う食材』は何ですか？（複数選択可）

旧5村集計

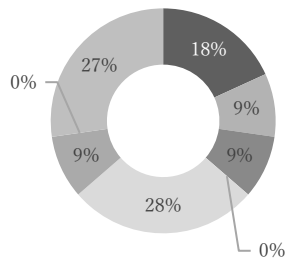
(肉魚類)



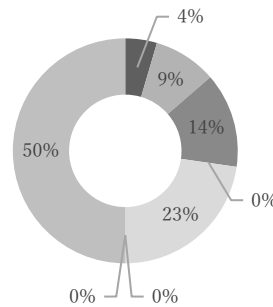
(旧) 東祖谷山村



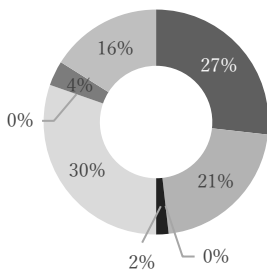
(旧) 一字村



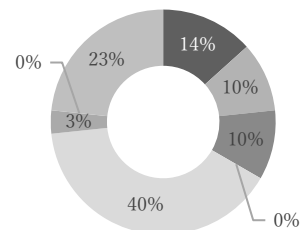
(旧) 木屋平村



(旧) 木頭村

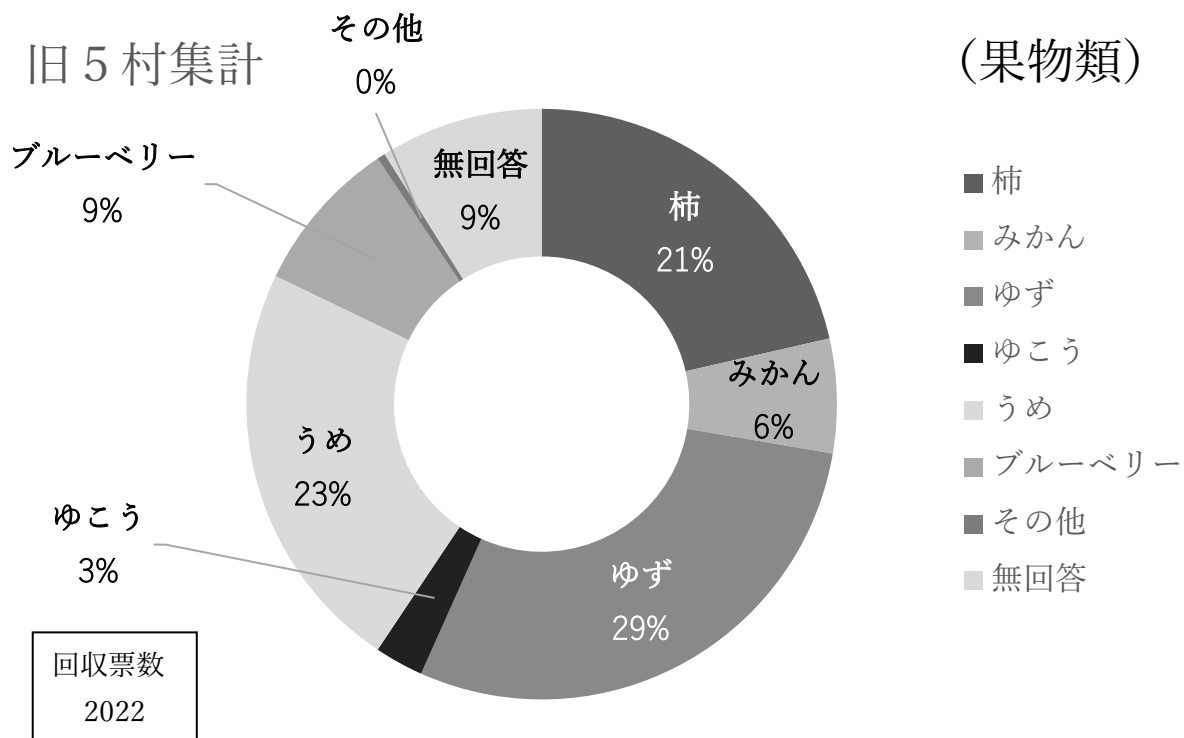


(旧) 木沢村

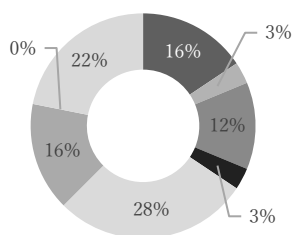


全体の集計として、家などで収穫できる美味しいと思う肉魚類の結果は、『アメゴ・30%』、『イノシシ・19%』、『シカ・13%』、『ニワトリ・6%』、『マス・3%』、『キジ・2%』の順番となりました。エリア別では、全てのエリアで『アメゴ』が最も多い結果となりました。その他の内容として、「アユ」がありました。

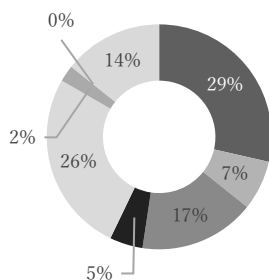
(9) 家などで『収穫できる美味しいと思う食材』は何ですか？（複数選択可）



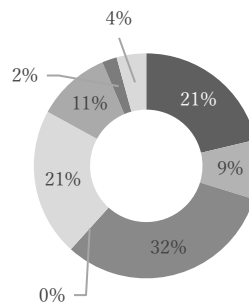
(旧) 東祖谷山村



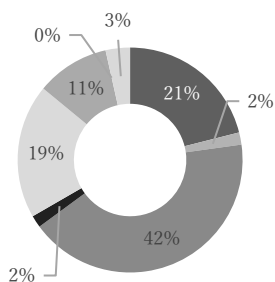
(旧) 一字村



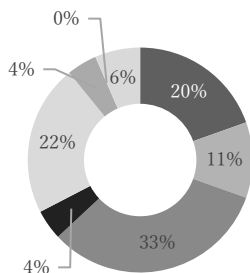
(旧) 木屋平村



(旧) 木頭村



(旧) 木沢村

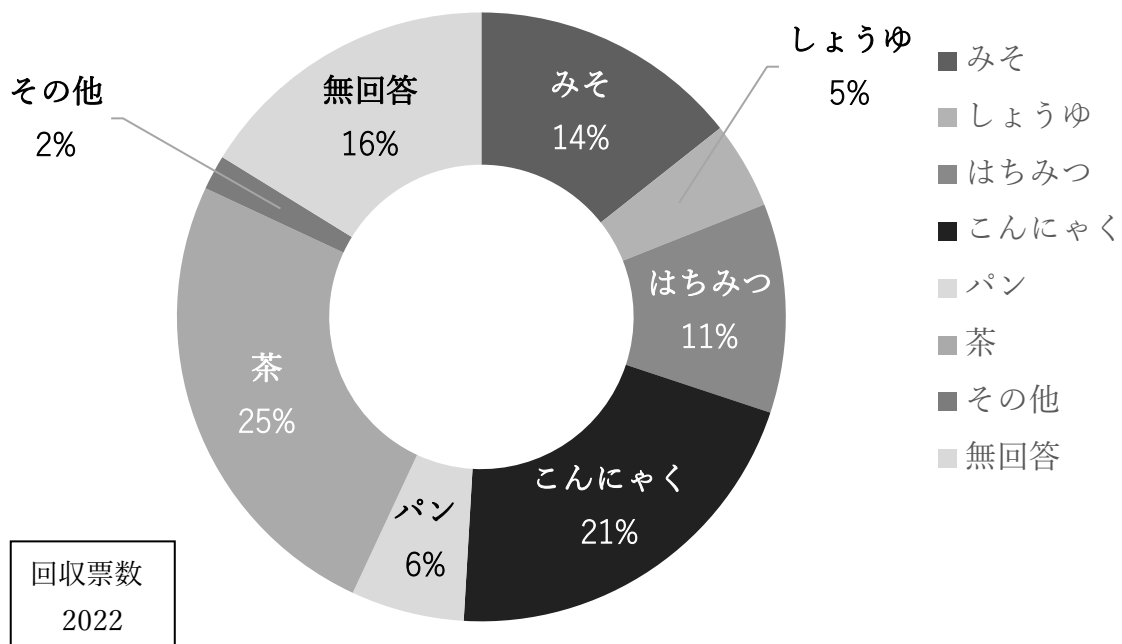


全体の集計として、家などで収穫できる美味しいと思う**果物類**の結果は、『ゆず・29%』、『うめ・23%』、『柿・21%』、『ブルーベリー・9%』、『みかん・6%』、『ゆこう・3%』の順番でした。その他の内容として、「リンゴ」がありました。『ゆず』の割合は、(旧) 木頭村が最も多く、(旧) 木沢村、(旧) 木屋平村と続きました。

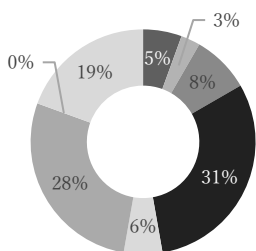
(9) 家などで『収穫できる美味しいと思う食材』は何ですか？（複数選択可）

旧5村集計

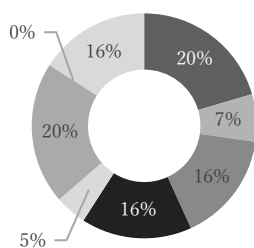
(加工品)



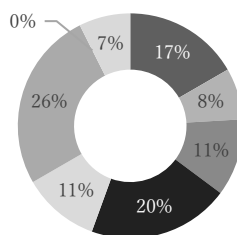
(旧) 東祖谷山村



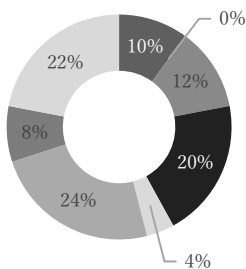
(旧) 一字村



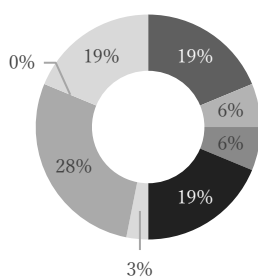
(旧) 木屋平村



(旧) 木頭村



(旧) 木沢村

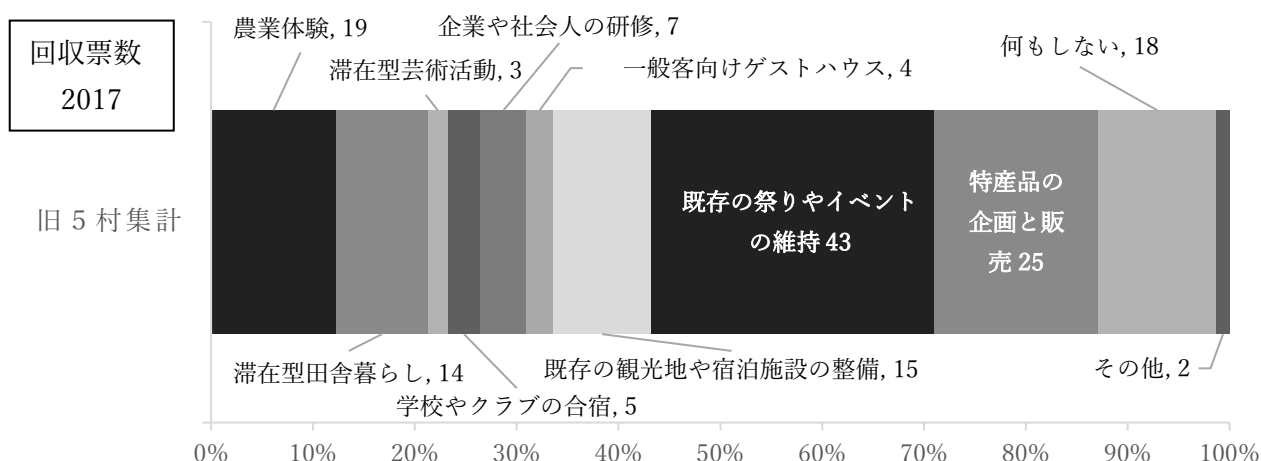
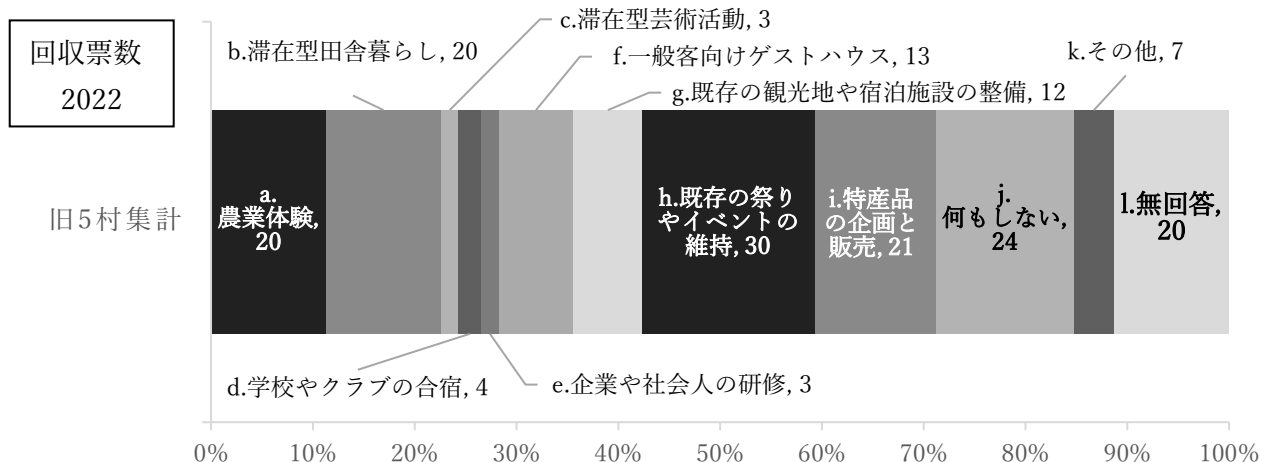


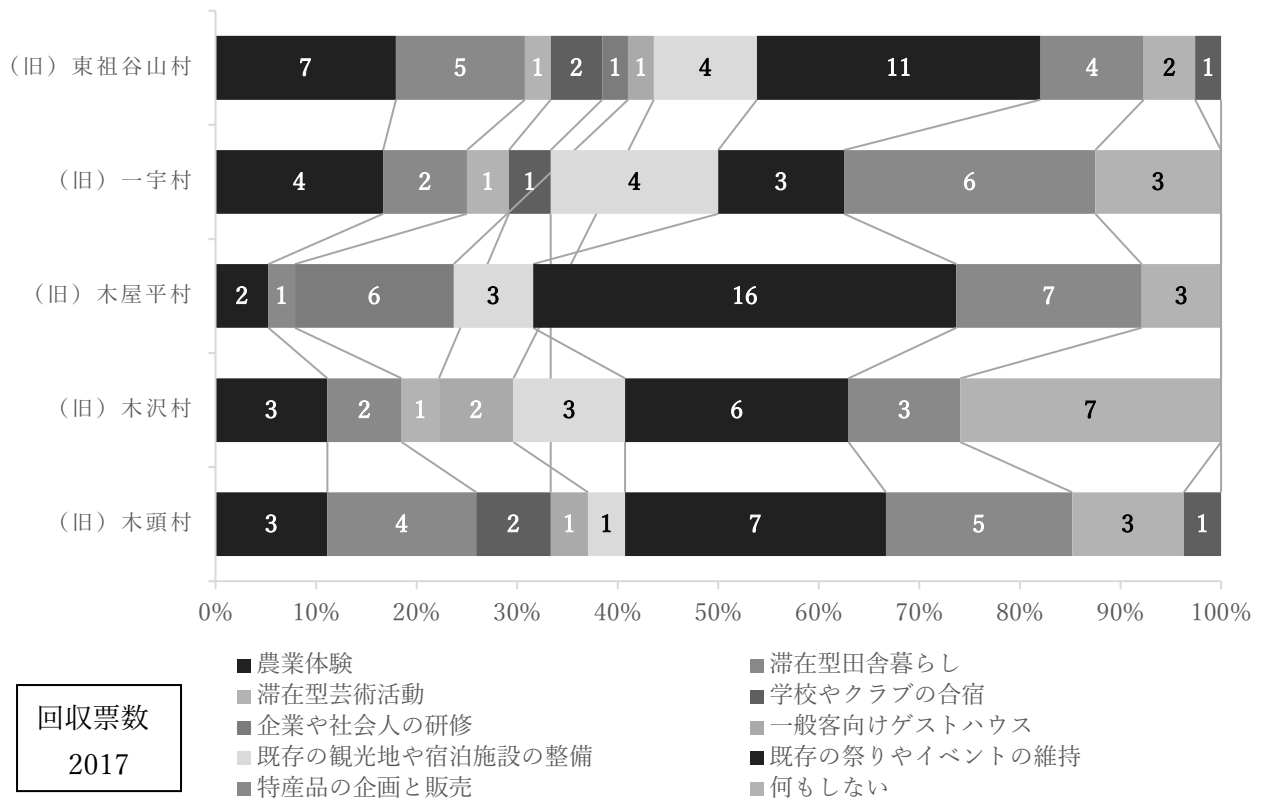
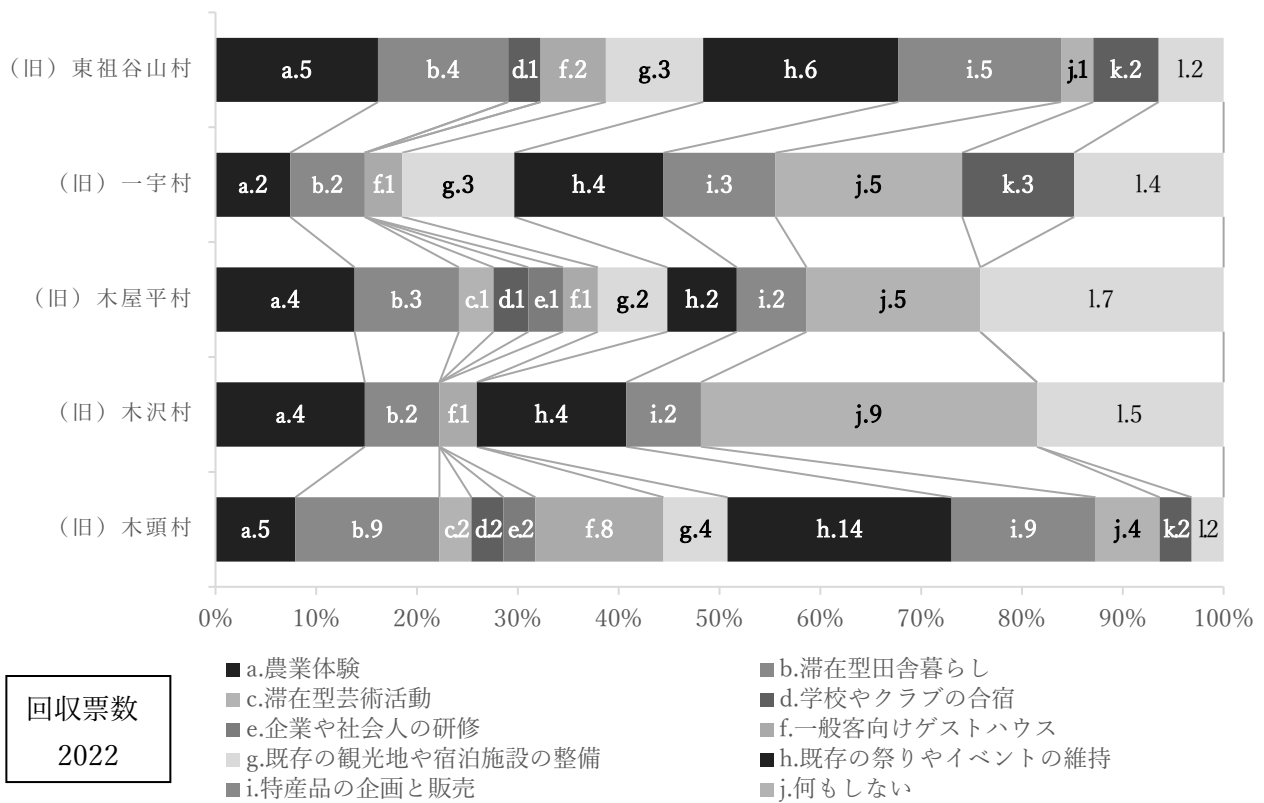
全体の集計として、家などで収穫できる美味しいと思う加工品の結果は、『茶・25%』、『こんにゃく・21%』、『みそ・14%』、『はちみつ・11%』、『パン・6%』と『しょうゆ・5%』の順番となりました。

(10) 将来、あなた自身が係れる実行可能な『観光資源』は？（複数選択可）

下のグラフは全体およびエリア別のグラフです。実行可能な『観光資源』で、最も多かったのは『既存の祭りやイベントの維持・30票』で全体の約17%を占めました。次に『何もしない・24票』、そして『特産品の企画と販売・21票』、『農業体験・20票』、『滞在型田舎暮らし・20票』等と続きました。『その他』の内容として、(旧)木頭村より「山櫻の郷」、「観光資源には関われないかもしれないが、地域の宝である子どもに関するサポートは退職後いろいろやる方向で考えている」、(旧)東祖谷山村より「75才で今からは出来ないと思う」がありました。

比較のため、前回2017年のアンケート結果を各下段に表記しました。





■ 3. 調査票（アンケート）

- 【1】 現在、あなたは総合的にどれくらい『幸せ』ですか？（一つ選択）
 幸せ まあまあ幸せ どちらとも言えない あまり感じない 不幸
- 【2】 あなたにとって、『幸せ』の基準は何ですか？（複数選択可）
 健康 趣味 仕事 家族との同居・近居 変わらない暮らし
 安全な暮らし 農作物などの収穫 家族の成長
 友人・近隣との良いコミュニティ
 自然との共存 その他（_____）
- 【3】 『より幸せ』になるために今後、何が必要ですか？（複数選択可）
 家族や親せきのサポート 住民同士の助け合い 役場や公共のサービス充実
 医療施設、医師の充実 交通機関の充実 後継者のUターン
 移住者などの増加 災害対策 家の補修 仕事 教育の充実
 その他（_____）
- 【4】 現在、『気になること』はありますか？（複数選択可）
 健康問題 介護問題 独居老人 後継者問題 家族のこと
 近隣の親族、友人の事 地震や台風などの災害 家の補修 空き家問題
 収入 農作物の被害
 その他（_____）
- 【5】 それについて、現在『相談できる人』はいますか？（複数選択可）
 同居・近居の家族 連絡による遠い家族 近場の親戚や友人
 後継を希望する他人 新しい移住者 民生委員など行政に携わる人
 郵便などの配達員 介護や医療に携わる医師や関係者
 インターネットによる不特定者
 その他（_____）

- 【6】 その人とは、どれくらいの『間隔』で話し合いが可能ですか？（一つ選択）
- 毎日 1週間にときどき 1ヶ月にときどき 自分から連絡すればいつでも
- ほとんど無い
- その他（_____）
- 【7】 災害時の『気がかり』は、何ですか？（複数選択可）
- 避難場まで移動できるか不安がある
- 自宅が災害に強いとは思えない
- 災害で集落が孤立した場合、医療や食料の不安がある
- 停電でIP電話やテレビ、音声告知端末が使えなくなる不安がある
- 災害の規模によっては、集落の存続に不安を感じる
- 避難が長引いた場合、ペットの世話に不安を感じる
- 避難が長引いた場合、家畜の飼育に不安を感じる
- その他（_____）
- 【8】 晩年のあなたは、どのような『暮らし方』を希望しますか？（複数選択可）
- 健康ならギリギリまで、今の場所で住み続けたい
- Uターン予定の家族と、今の場所で住み続けたい
- 後継人を希望する他人と、今の場所で住み続けたい
- 新しい移住者と家をシェアしながら、今の場所で住み続けたい
- 子どもや親族と、別の場所で暮らしたい
- 集落に近い施設で、過ごしたい
- わからない
- その他（_____）
- 【9】 家などで『収穫できる美味しいと思う食材』は何ですか？（複数選択可）
- （山菜類） ウド ワラビ ゼンマイ イタドリ ワサビ タラの芽
- （イモ類） サツマイモ 里芋 ジャガイモ ナガイモ
- （雑穀類） ソバ ヒエ 小豆 大豆 トウモロコシ 米 麦
- （肉魚類） イノシシ シカ ニワトリ キジ アメゴ マス
- （果物類） 柿 みかん ゆず ゆこう うめ ブルーベリー
- （加工品） みそ しょうゆ はちみつ こんにゃく パン 茶
- その他（_____）

【10】 将来、あなた自身がかかわったり、実行可能な『観光資源』は？（複数選択可）

- 農業体験 滞在型田舎暮らし 滞在型芸術活動 学校やクラブの合宿
 企業や社会人の研修 一般客向けゲストハウス 既存の観光地や宿泊施設の整備
 既存の祭りやイベントの維持 特産品の企画と販売 何もしない
 その他（_____）

【11】 あなたの現在の『お住まい』はどこですか？（一つ選択）

- (旧) 東祖谷山村 (旧) 一字村 (旧) 木屋平村 (旧) 木沢村 (旧) 木頭村
 その他（_____）

【12】 あなたの『年代』は？（一つ選択）

- 10代 20代 30代 40代 50代
 60代 70代 80代 90代 その他（_____）

【13】 あなたの『性別』は？（一つ選択）

- 男性 女性 その他 無回答

これでアンケートは以上です。ありがとうございました。